



中小企業の景況

令和 8 年度第 1・四半期

(令和 8 年 4～6 月)

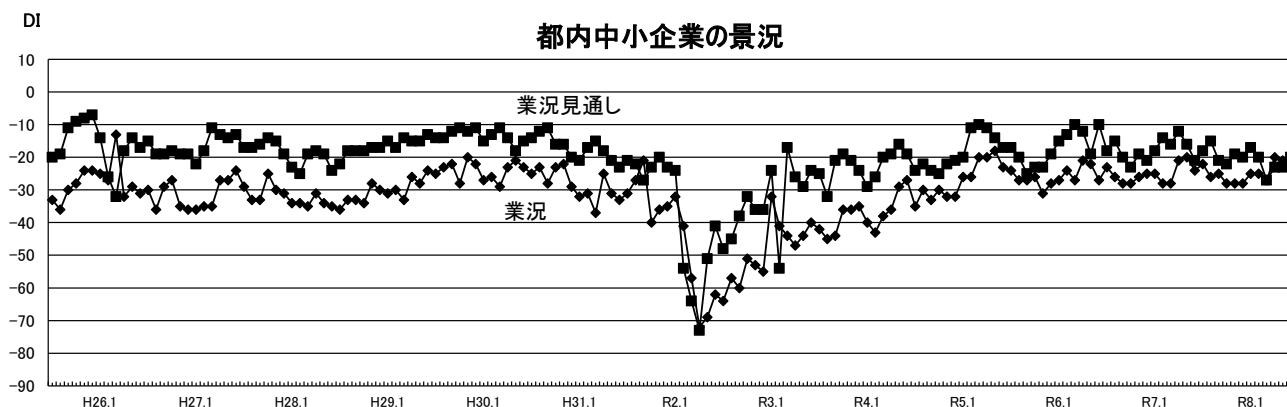
目	次
都内中小企業の景況(令和 8 年 4～6 月期).....	1
渋谷区内中小企業の景況 (令和 8 年 4～6 月期)	2
渋谷区の今期の特徴点.....	3
製 造 業.....	4
卸 売 業.....	8
小 売 業.....	12
サービス業.....	16
建 設 業.....	20
日銀短観.....	24
東京都と渋谷区の企業倒産動向.....	24
特別企画	
「令和7年の休廃業・解散、新設法人」	25
特別調査	
「中東情勢の影響と融資制度」	27
中小企業景況調査 転記表.....	32

渋谷区 産業観光文化部 産業観光課

調査実施機関 株式会社 東京商工リサーチ

都内中小企業の景況（令和8年4～6月期）

業況：全体はやや改善。業種別では製造業、卸売業で大きく改善。
見通し：小売業で大きく改善する見通し。



業況 DI（季節調整済み、「良い」企業割合-「悪い」企業割合）は▲22（前期は▲27）と、やや改善した。今後3か月間の見通しでは、今期比2ポイント増の▲20と、やや改善する見通し。

	前期 (R8.3)	今期 (R8.6)	増減	今後3か月間の 見通し
製造業	▲29	▲18	11	▲24
卸売業	▲25	▲18	7	▲19
小売業	▲32	▲36	▲4	▲23
サービス業	▲21	▲17	4	▲16
全体	▲27	▲22	5	▲20

令和8年6月の都内中小企業の業況 DI は、前期から5ポイント増の▲22とやや改善した。今後3か月間の業況見通しでは、今期比2ポイント増の▲20とやや改善する見通しとなっている。

都内中小企業の業況 DI を業種別にみると、製造業（▲18）は11ポイント増、卸売業（▲18）は7ポイント増とともに大幅に改善し、サービス業（▲17）は4ポイント増とやや改善し、小売業（▲36）は4ポイント減とやや悪化した。

なお、仕入価格 DI（仕入単価が「上昇」とした企業割合-「低下」とした企業割合）をみると、製造業（45）、卸売業（37）はともに12ポイント増と大幅に上昇し、小売業（25）は3ポイント増とやや上昇した。

販売価格 DI（販売単価が「上昇」とした企業割合-「低下」とした企業割合）をみると、卸売業（29）は16ポイント増、製造業（11）は8ポイント増、小売業（17）は6ポイント増といずれも大幅に上昇し、サービス業（5）は1ポイント増と前期並となった。

今後3か月間の業況見通し DI を業種別にみると、小売業で改善、サービス業、卸売業とともに今期並、製造業で悪化すると見込まれている。小売業（▲23）は13ポイント増と大幅に改善、サービス業（▲16）は1ポイント増、卸売業（▲19）は1ポイント減とともに今期同様で推移し、製造業（▲24）は6ポイント減と大幅に悪化すると見込まれている。

[注]

○D. I ディフュージョン インデックス
 (Diffusion Index)の略

D. I（ディーアイ）は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○（季節調整済）D. I

季節調整済とは、各期で季節的な変動を繰り返すD. I を過去5年間まで遡り、季節的な変動を除去して加工したD. I 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

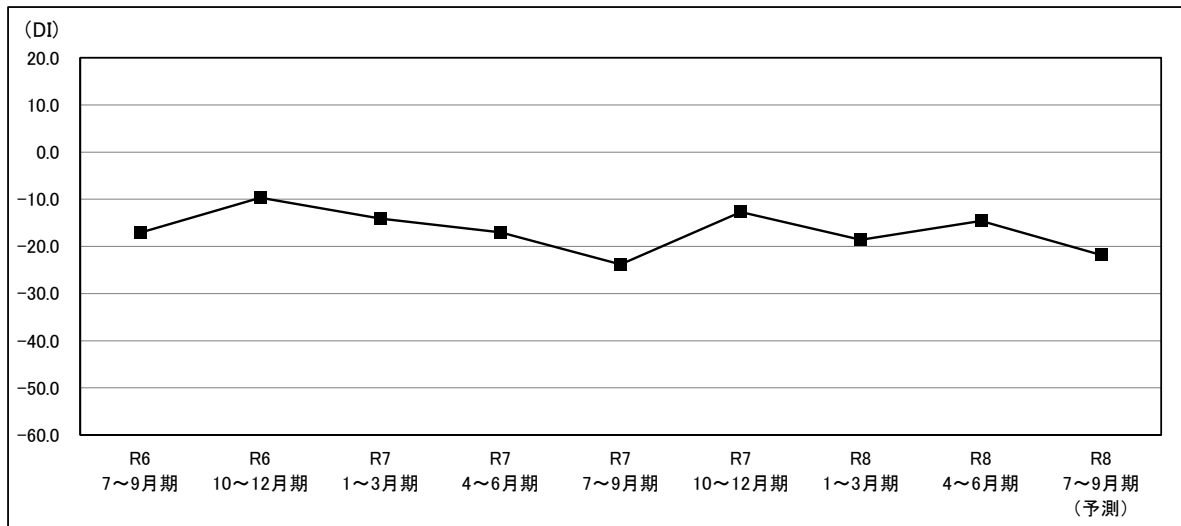
東京都産業労働局「中小企業の景況調査」より

渋谷区内中小企業の景況（令和 8 年 4～6 月期）

業 況：全体ではやや改善。小売業、サービス業で大きく改善。

見通し：全体では大きく悪化。卸売業、小売業、建設業で大きく悪化の見込み。

渋谷区内中小企業の景況



渋谷区内中小企業の業況 DI

	前期 (R8.1~3)	今期 (R8.4~6)	今後 3 か月間 の見通し
製 造 業	▲15	▲20	▲23
卸 売 業	▲32	▲32	▲45
小 売 業	▲33	▲15	▲23
サービス業	▲17	▲11	▲13
建 設 業	3	1	▲9
全 体	▲19	▲15	▲22

※小数第 1 位を四捨五入した数値

《最近の景況動向》

今期の渋谷区内中小企業全体の業況は▲15であった。来期（今後 3 か月間の見通し）においては、大きく厳しさが強まる見通しとなっている。

業種別にみると、小売業、サービス業はともに大きく改善、卸売業は前期並、製造業、建設業はともにやや悪化した。

来期は、製造業、サービス業はともにやや悪化、卸売業、小売業、建設業はいずれも大きく悪化する見込みである。

渋谷区の今期の特徴点

景 気 予 報						
						
大きく上昇	上 昇	やや上昇	横 這 い	やや下降	下 降	大きく下降

全 体



業況はやや厳しさが和らいだ。売上額はやや減少幅が縮小し、収益は前期並となった。販売価格、仕入価格はともに大きく上昇傾向が強まった。資金繰りは大きく窮屈感が緩和した。

製 造 業



業況はやや低調感が強まった。売上額は大きく減少幅が縮小し、収益は大きく減少幅が拡大した。販売価格は大きく上昇傾向が強まり、原材料価格は極端に上昇傾向が強まった。在庫は大きく不足感が強まり、資金繰りは大きく窮屈感が緩和した。

卸 売 業



業況は前期並となった。売上額は大きく減少幅が縮小し、収益はやや減少幅が縮小した。販売価格はやや上昇傾向が強まり、仕入価格は大きく上昇傾向が強まった。在庫はやや過剰感が改善し、資金繰りはやや窮屈感が緩和した。

小 売 業



業況は大きく改善した。売上額、収益はともに大きく減少が弱まった。販売価格は極端に上昇傾向を強め、仕入価格は大きく上昇傾向が強まった。在庫は適正水準に転じ、資金繰りはやや窮屈感が緩和した。

サービス業



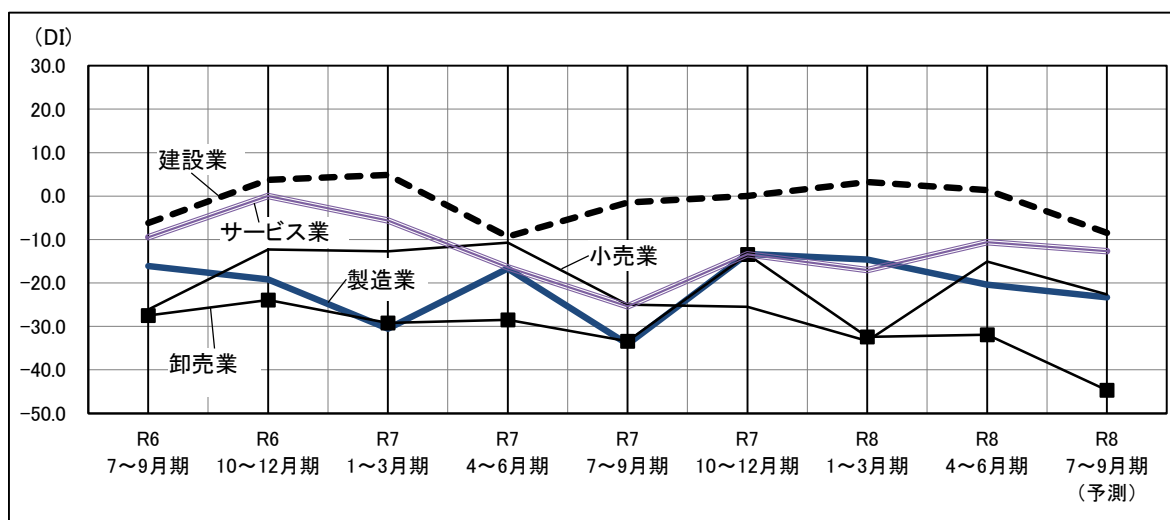
業況は大きく厳しさが和らいだ。売上額はやや減少幅が縮小し、収益は大きく減少幅が縮小した。料金価格、材料価格はともに大きく上昇傾向が強まった。資金繰りは大きく窮屈感が緩和した。

建 設 業



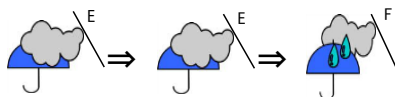
業況はやや好調感が後退した。売上額は減少に転じ、収益は大きく減少幅が拡大した。請負価格はやや上昇傾向が強まり、材料価格は極端に上昇傾向が強まった。在庫は極端に不足感が強まり、資金繰りはやや容易さが縮小した。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



製造業

<<前期>> <<今期>> <<来期>>



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 15 \rightarrow \Delta 20$) はやや低調感が強まった。売上額 ($\Delta 13 \rightarrow \Delta 7$) は大きく減少幅が縮小し、収益 ($\Delta 13 \rightarrow \Delta 23$) は大きく減少幅が拡大した。

なお、全都と比較した当区の業況は 2 ポイント下回っている。

価格・在庫動向

販売価格 (8→25) は大きく上昇傾向が強まり、原材料価格 (51→76) は極端に上昇傾向が強まった。在庫 ($\Delta 2 \rightarrow \Delta 9$) は大きく不足感が強まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 22 \rightarrow \Delta 12$) は大きく窮屈感が緩和し、借入難易度 ($\Delta 2 \rightarrow 7$) は容易となった。今期借入をした企業は 21% で前期の 19% から 2 ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

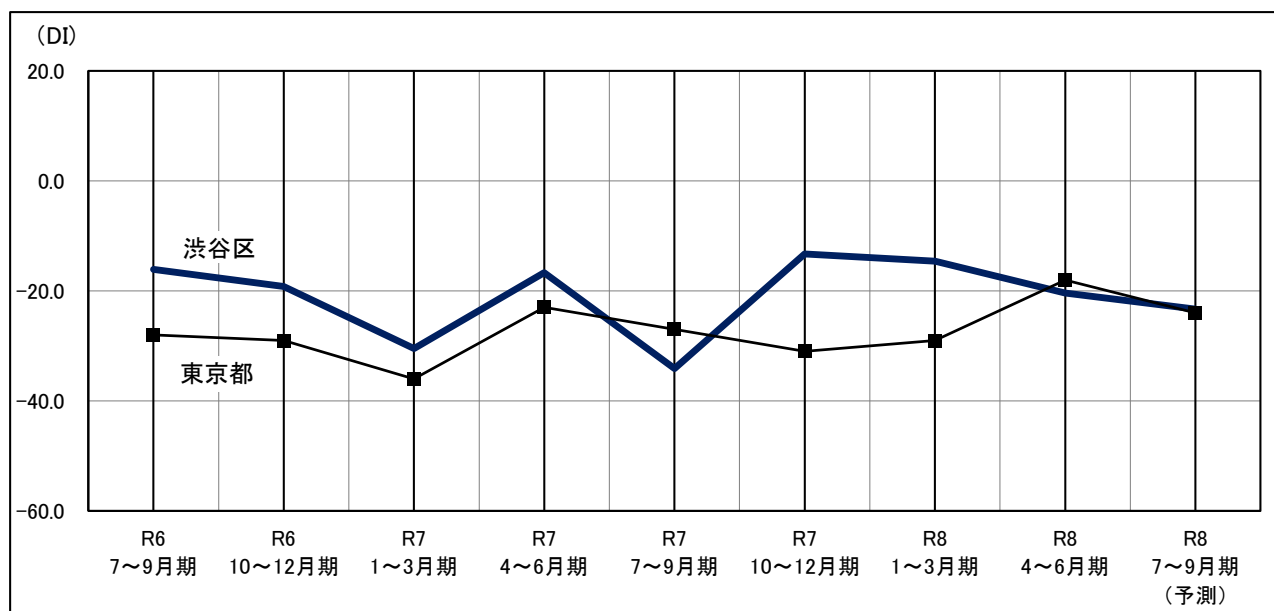
経営上の問題点は、1 位は「原材料価格・材料価格の上昇」が 61%、2 位は「人件費の増加」が 35%、3 位は「売上の停滞・減少」が 33% となった。前期 1 位の「原材料価格・材料価格の上昇」が今期も 1 位となった。

重点経営施策は、1 位は「販路を広げる」が 46%、2 位は「人材を確保する」が 36%、3 位は「経費を節減する」が 30% となった。上位 3 位は前期同様となった。

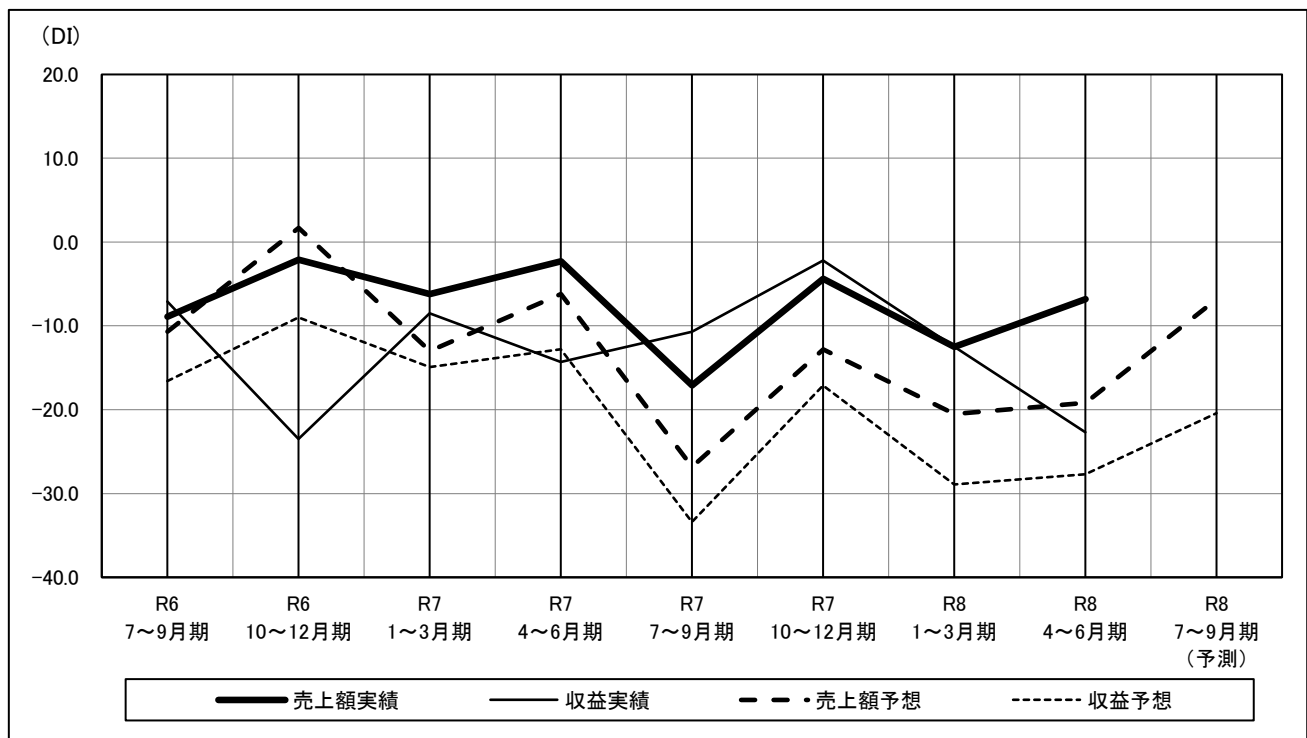
来期の見通し

業況 ($\Delta 20 \rightarrow \Delta 23$) はやや低調感が強まる見込み。売上額 ($\Delta 7 \rightarrow \Delta 7$) は今期同様で推移し、収益 ($\Delta 23 \rightarrow \Delta 20$) はやや減少幅が縮小すると予想されている。

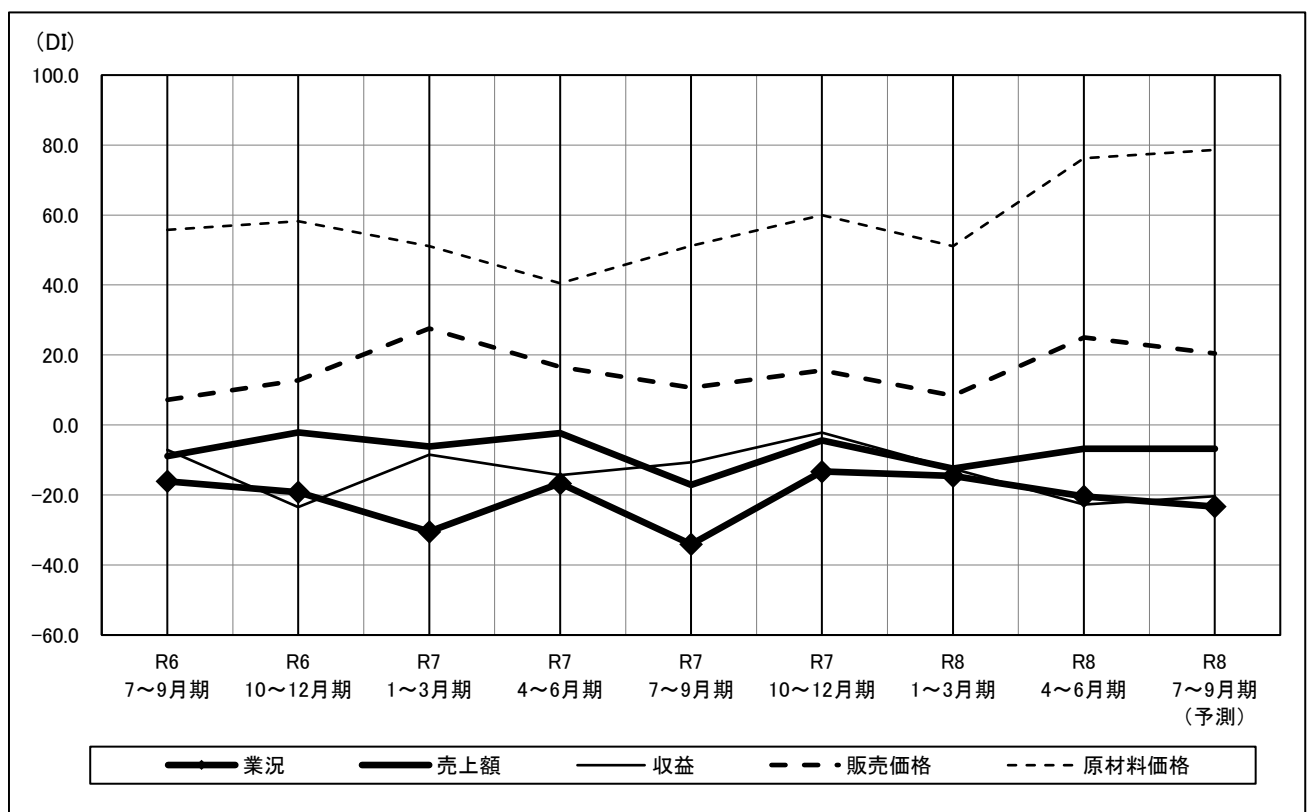
<製造業> 渋谷区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



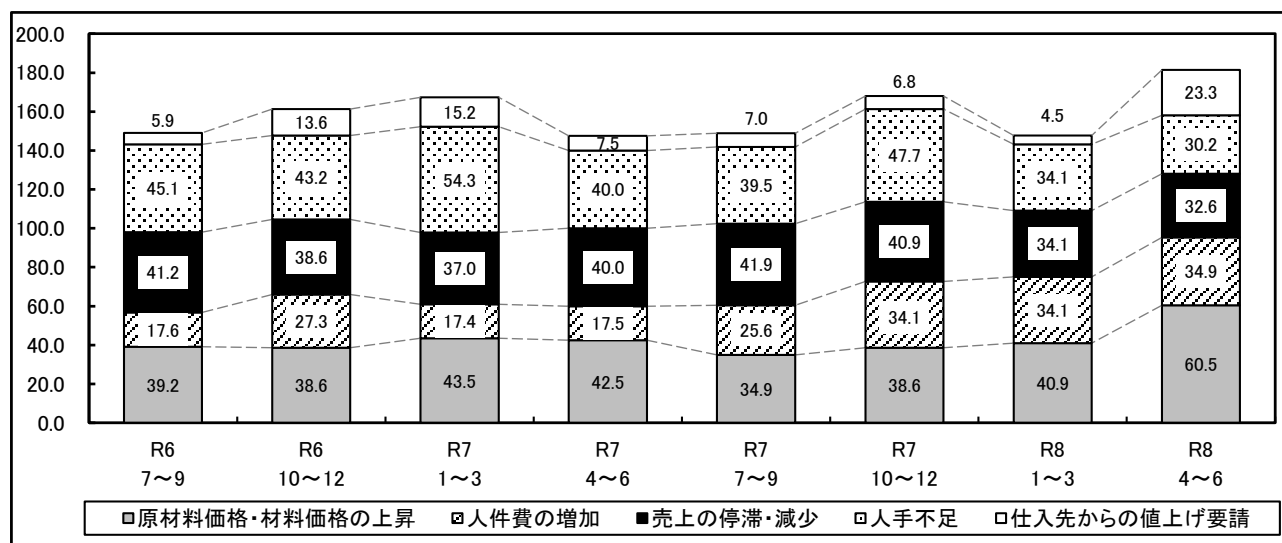
〈製造業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈製造業〉 業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

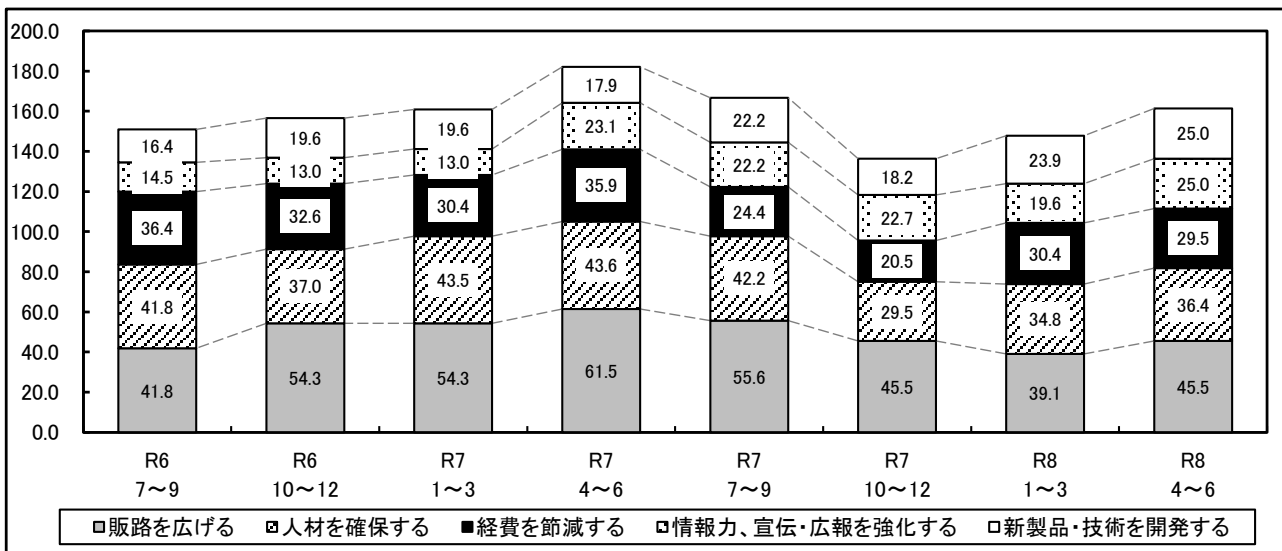


〈製造業〉 経営上の問題点（％）



	R7.7～9月期		R7.10～12月期		R8.1～3月期		R8.4～6月期	
第1位	売上の停滞・減少	41.9 %	人手不足	47.7 %	原材料価格・材料価格の上昇	40.9 %	原材料価格・材料価格の上昇	60.5 %
第2位	人手不足	39.5 %	売上の停滞・減少	40.9 %	売上の停滞・減少	34.1 %	人件費の増加	34.9 %
					人手不足			
					人件費の増加			
第3位	原材料価格・材料価格の上昇	34.9 %	原材料価格・材料価格の上昇	38.6 %	利幅の縮小	18.2 %	売上の停滞・減少	32.6 %
第4位	人件費の増加	25.6 %	人件費の増加	34.1 %	取引先の減少	15.9 %	人手不足	30.2 %
第5位	同業者間の競争の激化	18.6 %	利幅の縮小	15.9 %	人件費以外の経費増加	13.6 %	仕入先からの値上げ要請	23.3 %
			取引先の減少					

〈製造業〉 重点経営施策（％）



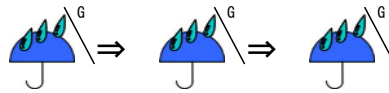
	R7.7～9月期		R7.10～12月期		R8.1～3月期		R8.4～6月期	
第1位	販路を広げる	55.6 %	販路を広げる	45.5 %	販路を広げる	39.1 %	販路を広げる	45.5 %
第2位	人材を確保する	42.2 %	人材を確保する	29.5 %	人材を確保する	34.8 %	人材を確保する	36.4 %
第3位	経費を節減する	24.4 %	情報力、宣伝・広報を強化する	22.7 %	経費を節減する	30.4 %	経費を節減する	29.5 %
第4位	情報力、宣伝・広報を強化する	22.2 %	経費を節減する	20.5 %	新製品・技術を開発する	23.9 %	情報力、宣伝・広報を強化する	25.0 %
	新製品・技術を開発する						新製品・技術を開発する	
第5位	仕入先・提携先を開拓・選別する	17.8 %	新製品・技術を開発する	18.2 %	技術力を強化する	21.7 %	技術力を強化する	22.7 %
	技術力を強化する							

製造業 業種別コメント

1. 売上げが低迷しており、販売体制等の改善が必要である。
2. 景況は良くありません。閉社を考えています。
3. 人手不足による社員の負担と平均年齢の上昇による体力と健康面の心配があります。
4. 市場が縮小している。出生数の減少。
5. 人手不足で残業が続いています。また外注も増加して収益には至っていない。
6. 中東情勢に伴う原材料入荷の不安定が従業員に負担を与えている。
7. 印刷・染色等下請企業の廃業により、コストアップや生産中止に追い込まれています。
8. 取引先好調のため受注増だが価格上昇に追いつかず。
9. インバウンド需要を背景とした、対訪日観光客の売上高が大きく、継続した伸びとなっている。広告・宣伝もこの顧客層を対象として行い、十分な効果が出ている。当社の扱う貴金属アクセサリ製品については、特に金・銀を中心に材料費の高騰が続いているが、そもそも「高価なものを購入しに来ている」という客側の認識があるため、原価高騰を価格へ転嫁したとしても、購買意欲への大きな影響は見られない。それでも3～4年でグラム単価2、3倍という材料高騰を受けて、新規仕入れを抑えるようにしている。
10. 為替の状況も悪く、海外でのエネルギー価格も上がっている。その影響もありインポート業にとっては厳しい流れ。
11. 前期は販売価格を値上げできたが今期以降は仕入・原材料価格をそのまま値上げすることはできなさそう。
12. 銀や銅の相場が上昇し、見かけ上で売上高が上がっているが、利益に結びついていない。
13. 原材料の高騰で利益減少の傾向である。
14. 新規案件、高付加価値製品の販売により、増収・増益。
15. 取引先の組織再編などで、これまで通りの受注に大きな変化が生じつつある。安定した先読みができずにいる段階。
16. 工場人員の人手不足、採用難。原材料の値上げに苦しんでいる。
17. 不安定な世界情勢が徐々に影響してきている。特に電気部品費、塗料費、輸送費は毎年上昇している。加えて、人材確保のため、賃金アップも余儀なくされ、以前より利益確保が難しい。
18. 賃上げを確保するために加工料の値上げを実行。それによる発注の減少を感じる。
19. 現在大きな増減はないが総じて停滞気味。今後を見越し新たな販路開拓を思案。
20. 資材の高騰及び不足により、受注数の減少。
21. 需要が増え、売上げ増加の基調にある。
22. 競争が増し高機能製品へのニーズが高まっている。
23. 上期は例年売上げが少ない。

<<前期>> <<今期>> <<来期>>

卸 売 業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(△32→△32)は前期並となった。売上額(△29→△19)は大きく減少幅が縮小し、収益(△36→△33)はやや減少幅が縮小した。

なお、全都と比較した当区の業況は14ポイント下回っている。

価格・在庫動向

販売価格(21→25)はやや上昇傾向が強まり、仕入価格(66→74)は大きく上昇傾向が強まった。在庫(7→2)はやや過剰感が改善した。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△22→△17)はやや窮屈感が緩和し、借入難易度(△19→△16)はやや厳しさが和らいだ。今期借入をした企業は28%で前期の29%から1ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

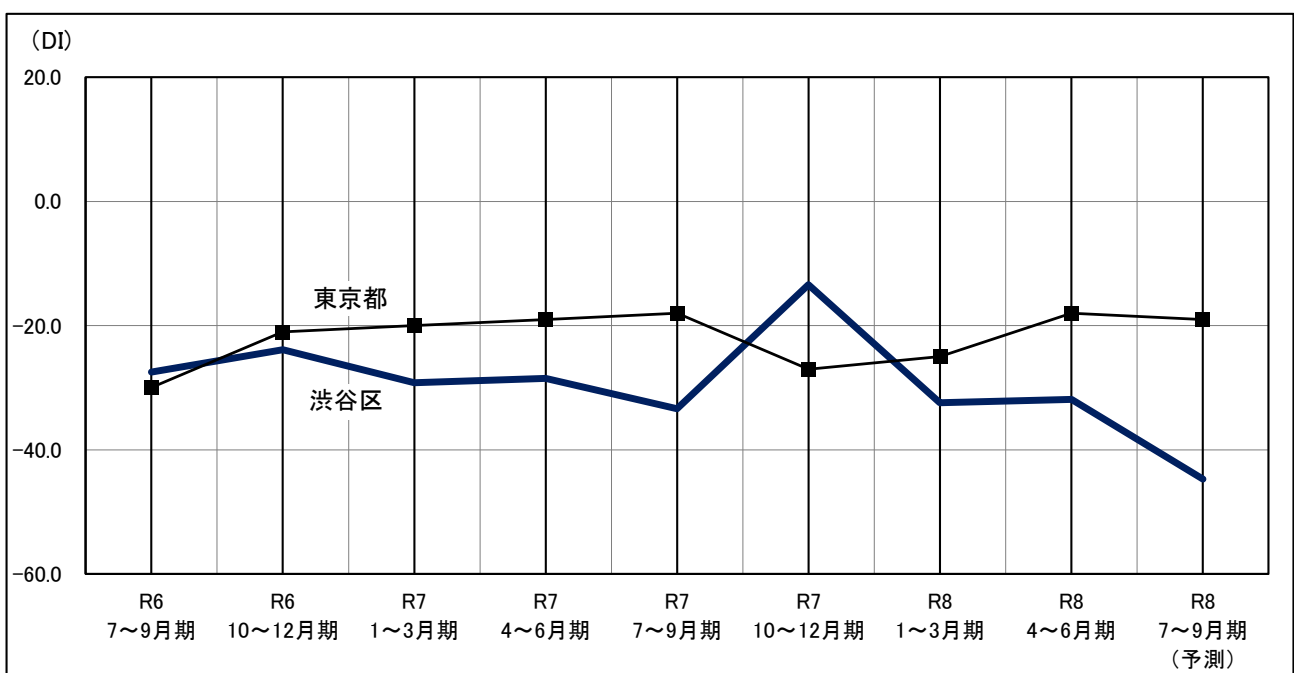
経営上の問題点は、1位は「売上の停滞・減少」が56%、2位は「原材料価格・材料価格の上昇」が48%、3位は「利幅の縮小」が47%となった。前期2位の「売上の停滞・減少」が今期1位となった。

重点経営施策は、1位は「販路を広げる」が64%、2位は「経費を節減する」が38%、3位は「仕入先・提携先を開拓・選別する」が30%となった。上位3位は前期同様となった。

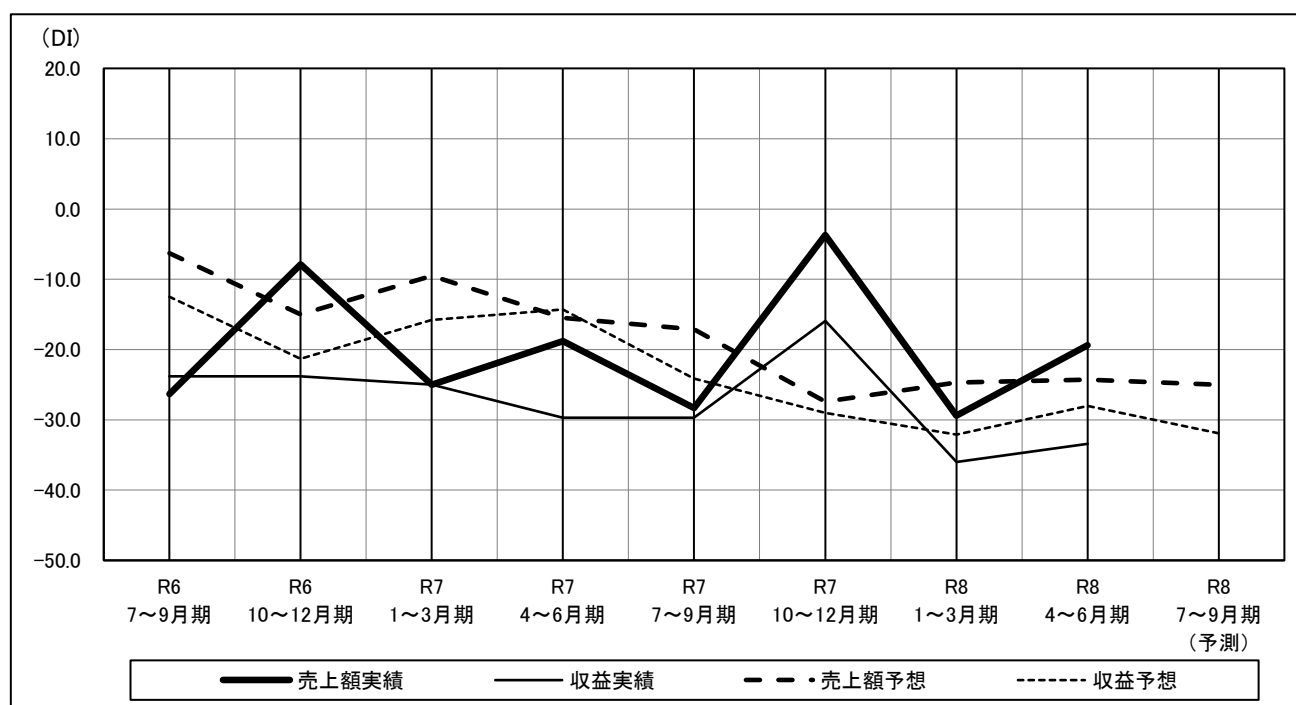
来期の見通し

業況(△32→△45)は大きく低調感が強まる見込み。売上額(△19→△25)は大きく減少幅が拡大し、収益(△33→△32)は今期同様で推移すると予想されている。

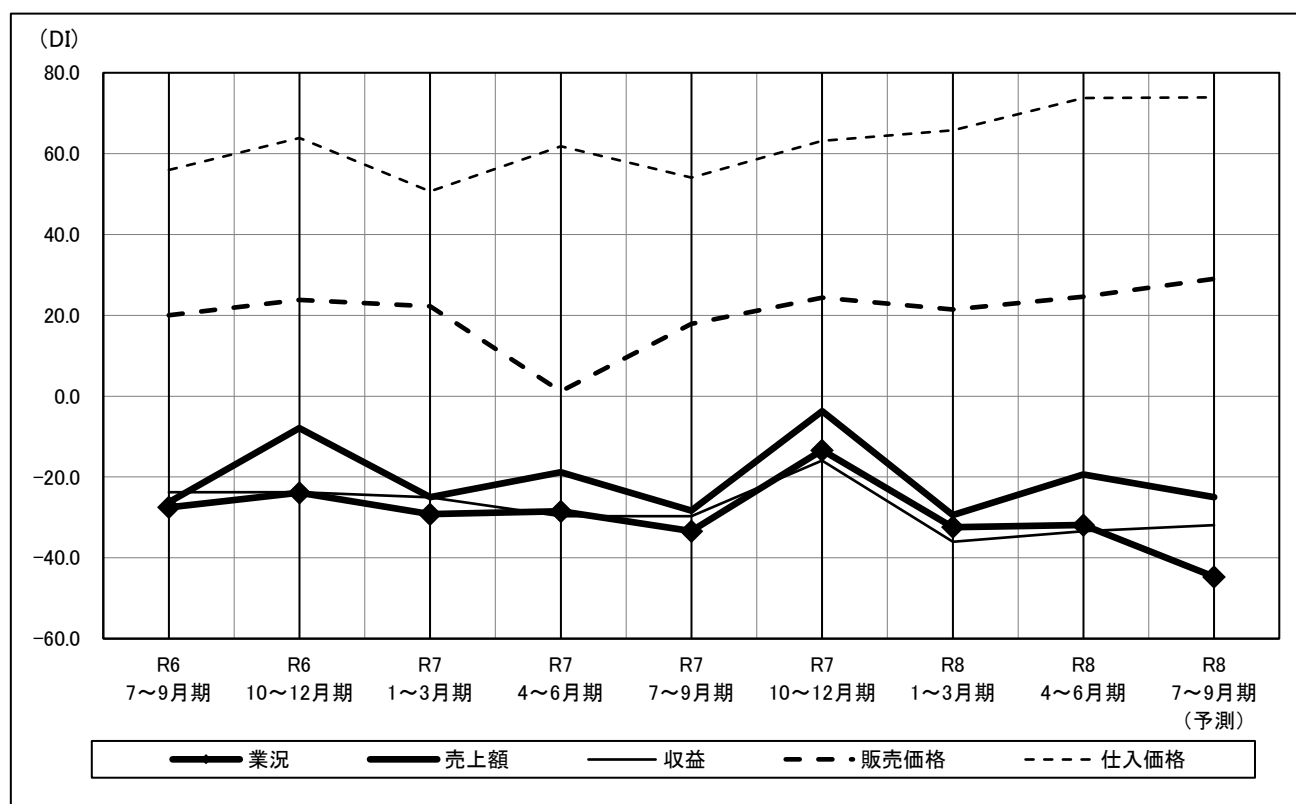
〈卸売業〉 渋谷区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



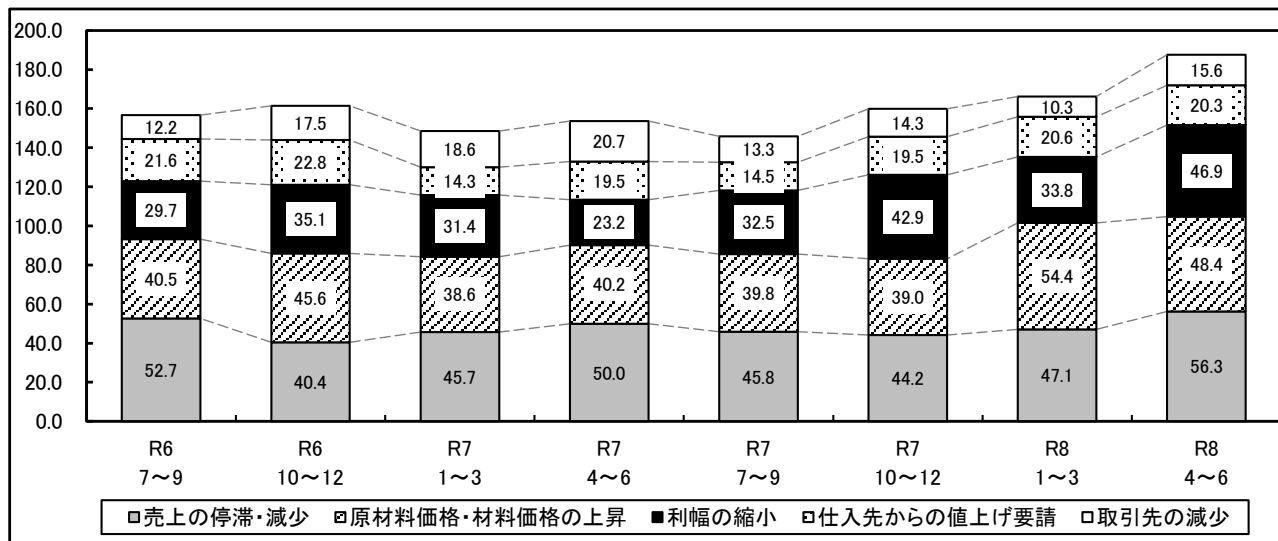
〈卸売業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈卸売業〉 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

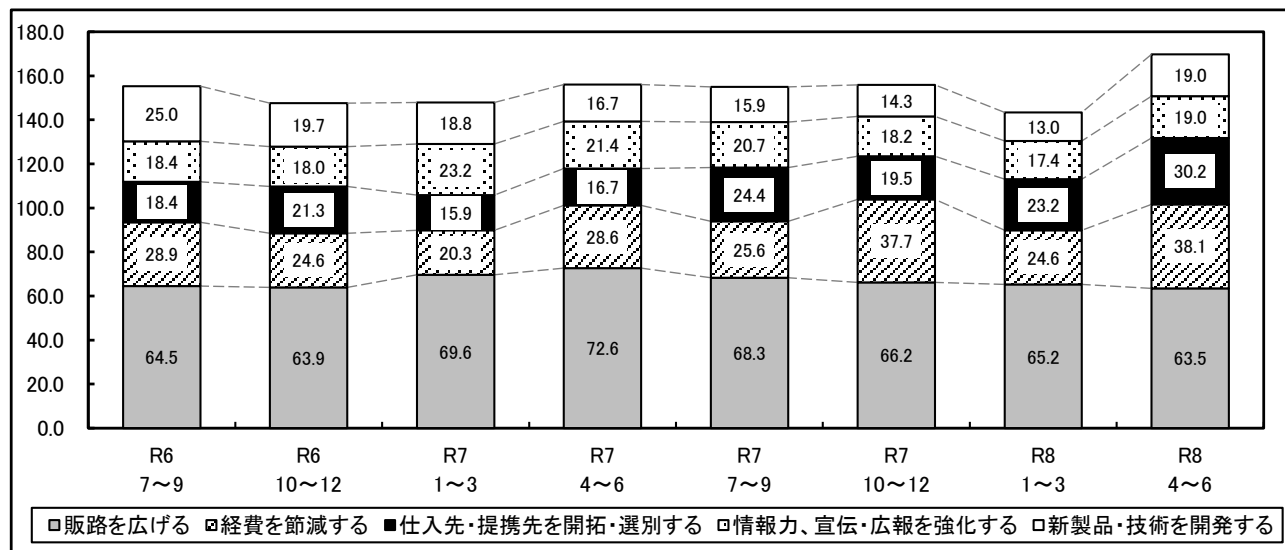


〈卸売業〉 経営上の問題点 (%)



	R7.7～9月期		R7.10～12月期		R8.1～3月期		R8.4～6月期	
第1位	売上停滞・減少	45.8 %	売上停滞・減少	44.2 %	原材料価格・材料価格の上昇	54.4 %	売上停滞・減少	56.3 %
第2位	原材料価格・材料価格の上昇	39.8 %	利幅の縮小	42.9 %	売上停滞・減少	47.1 %	原材料価格・材料価格の上昇	48.4 %
第3位	利幅の縮小	32.5 %	原材料価格・材料価格の上昇	39.0 %	利幅の縮小	33.8 %	利幅の縮小	46.9 %
第4位	人件費以外の経費増加	18.1 %	人手不足	20.8 %	人手不足	23.5 %	仕入先からの値上げ要請	20.3 %
第5位	人手不足	15.7 %	仕入先からの値上げ要請	19.5 %	仕入先からの値上げ要請	20.6 %	取引先の減少	15.6 %

〈卸売業〉 重点経営施策 (%)



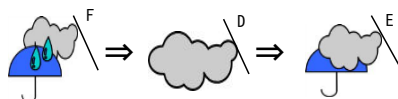
	R7.7～9月期		R7.10～12月期		R8.1～3月期		R8.4～6月期	
第1位	販路を広げる	68.3 %	販路を広げる	66.2 %	販路を広げる	65.2 %	販路を広げる	63.5 %
第2位	経費を節減する	25.6 %	経費を節減する	37.7 %	経費を節減する	24.6 %	経費を節減する	38.1 %
第3位	仕入先・提携先を開拓・選別する	24.4 %	新しい事業を始める	22.1 %	仕入先・提携先を開拓・選別する	23.2 %	仕入先・提携先を開拓・選別する	30.2 %
第4位	情報力、宣伝・広報を強化する	20.7 %	人材を確保する	20.8 %	人材を確保する	21.7 %	情報力、宣伝・広報を強化する	19.0 %
第5位	人材を確保する	17.1 %	仕入先・提携先を開拓・選別する	19.5 %	新しい事業を始める	20.3 %	新製品・技術を開発する	14.3 %

卸売業 業種別コメント

1. 輸入卸業のため、円安、運賃上昇等で商品価格が上昇し、販売が難しい。
2. 長く続く円安により、仕入価格の上昇が止まらない。円安は対米ドルで 160 円近辺で止まっているが、100 円の頃から 1.6 倍にはなっていないところを見るとまだ上がる。給与が 1.6 倍になっていないので、可処分所得は減る一方。
3. 新入生の入学による新入生用防災セットが繁忙期で今期（4～6月）は増収・増益である。
4. 服飾業界全体において、不況感が拭い切れない。店頭での活性化が見受けられない。以上の観点から、大手取引先の廃業、倒産が相次ぎ非常に苦しい状況が続いている。
5. 円安により、中国生産の衣料品が高値で終始している。物価高騰のニュースによる、消費マインドの低下に端を発して卸先での販売が低迷している。
6. 仕入れ商品の十分な供給、仕入れコストの高騰。
7. 物価高、値上げ、世界情勢、SDGs 等、国内生産アパレルはそのうちなくなる！！
8. アパレル業においては、良い材料が少ないと思われます。円安、物価高など、マイナス要因が多く、正念場が続くと思います。新しいブランドを立ち上げて販路を拡大したいと思います。
9. 円安の影響による仕入価格の上昇のため利幅が縮小傾向にある。
10. 売上げは昨対比 120～130%（決算比）も、収益は前期と変わらず。我々は輸入業社ですので円安の影響を大きく受けました。価格転嫁に関しても、コストプッシュインフレなので、需要が少ない中での値上げは非常に厳しい（市場はデフレ圧力が強い）。プルデマンドインフレの実現に期待する。
11. 仕入・納入価格が上がり、販売価格を値上げせざるを得ない状況下で、売上げが落ちる心配をしている。
12. 円安の影響により輸入・卸売が厳しく、為替の影響と仕入価格の高騰の影響が営業活動に悪い影響を与えています。
13. 昨年は 15 年ぶりの単年度赤字であった（販売先企業の業績が落込み）。今年度は年初より好調であるが、下期に関しては上期と変わらないか、低下する可能性あり（中東情勢他）。
14. 今の所、一進一退という感じが否めない。売上げは増やしたいが、利幅の薄い事業では意味がない。新規事業にチャレンジはするが、結果を出すまでの資金にも不安。
15. 下請先の高齢化による廃業が続いており、生産面において売上げ増が難しい状況である。円安による仕入価格増は利益幅をかなり削っている。
16. 仕入先が増え、業況は良くなった。
17. 受注は増加傾向にあるが、円安・輸送費の高騰（輸入コスト）等により苦しい状況が当面続くと思われます。
18. 円安により仕入価格が上昇。需要が減り、減収・減益が続いている。
19. 慢性的な業界不況。
20. 新規事業の立ち上げに際し、人手不足に陥っている。
21. 米（有機米）の仕入価格の減少が小売価格を上昇させ、販売数が大きく減っている。そのため売上げが下がった。
22. 円安の影響で利益の確保が難しい。気候が高くなり春物の商品の売れが悪いため発注が少ない。
23. 少しでも円高になってほしいが！
24. 需要が増え、増収・増益が続いている。
25. 積極的に事業を行っていない。
26. 仕入先の原価（ドル契約）に大きな値上げはないが、為替（円安）により現実の仕入原価は大きく値上がりしている。サンプルや納品前サンプルの輸入コストもサーチャージの関係で値上げとなり経費増になっている。
27. 仕事はあるので、人が寄ってくると会社は伸びていくように思います。
28. 新規マーケットの開拓（エンタメ部門）。IT 関連機材の有効活用。
29. 7 月期以降新製品の導入による増収が予測される。
30. コロナ以降小売店の廃業・倒産による取引先の減少。円安による海外からの輸入コストアップ。市況全体の物価高。厳しい状況が続きます。生き残りをかけた企業間、同業者間とのサバイバル！！
31. 円安により仕入価格が高騰したが、売価へ転嫁できていないため、不採算化が常態化している。

<<前期>> <<今期>> <<来期>>

小 売 業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(△33→△15)は大きく改善した。売上額(△26→△15)、収益(△33→△19)はともに大きく減少が弱まった。

なお、全都と比較した当区の業況は21ポイント上回っている。

価格・在庫動向

販売価格(22→42)は極端に上昇傾向を強め、仕入価格(51→62)は大きく上昇傾向が強まった。在庫(8→△2)は過剰から適正水準に転じた。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△27→△24)はやや窮屈感が緩和し、借入難易度(△17→△15)はやや厳しさが和らいだ。今期借入をした企業は17%で前期の12%から5ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

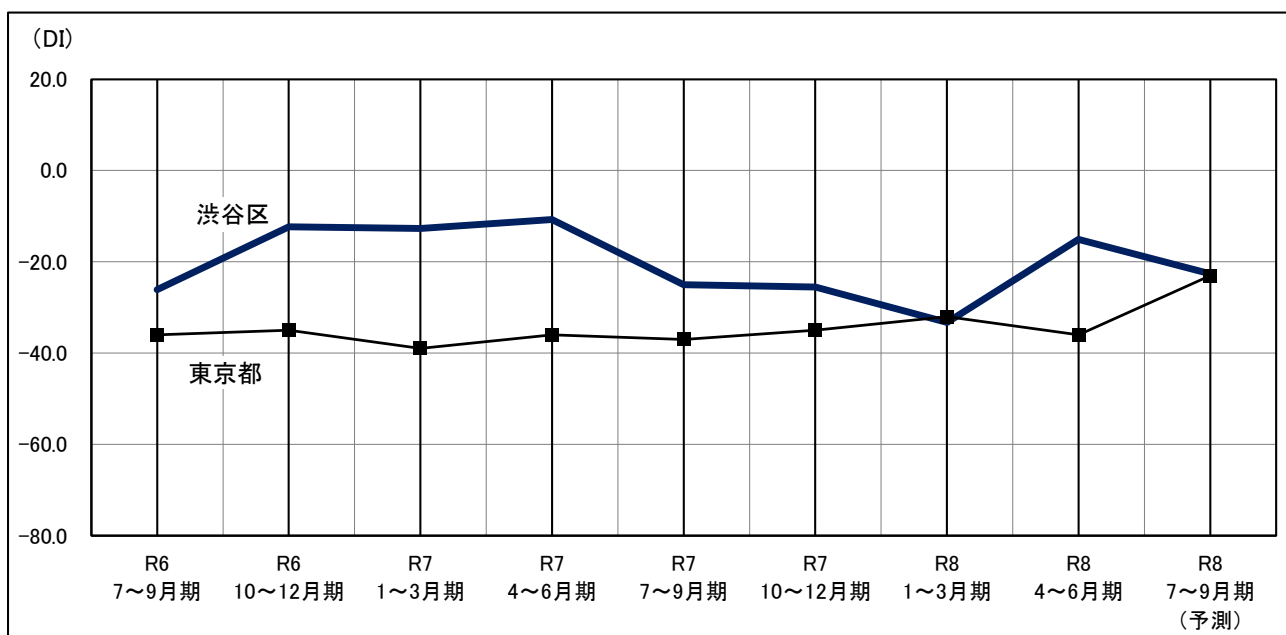
経営上の問題点は、1位は「売上の停滞・減少」が49%、2位は「利幅の縮小」が30%、3位は「人手不足」が28%となった。前期5位の「人手不足」が今期3位となった。

重点経営施策は、1位は「経費を節減する」が44%、2位は「販路を広げる」が42%、3位は「人材を確保する」が31%となった。前期1位の「経費を節減する」が今期も1位となった。

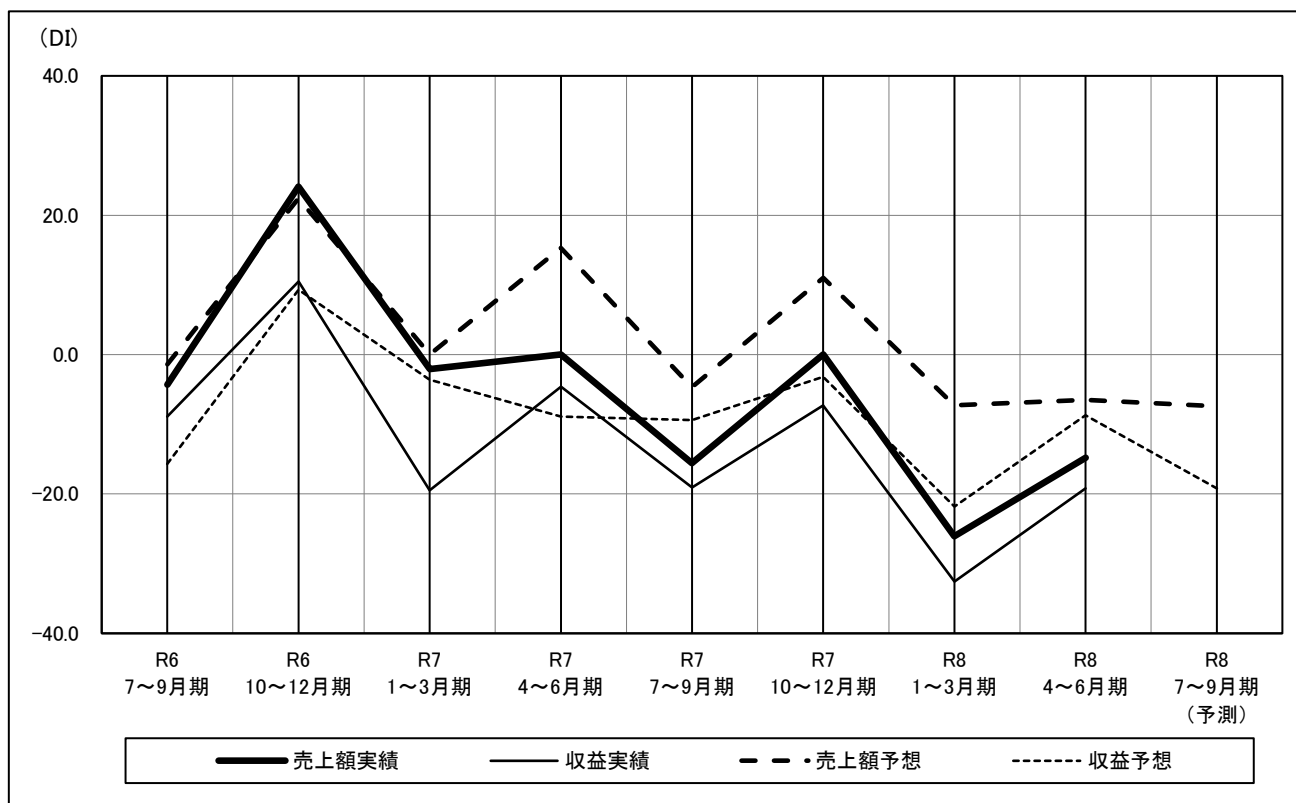
来期の見通し

業況(△15→△23)は大きく低調感が強まる見込み。売上額(△15→△7)は大きく減少幅が縮小し、収益(△19→△19)は今期同様で推移すると予想されている。

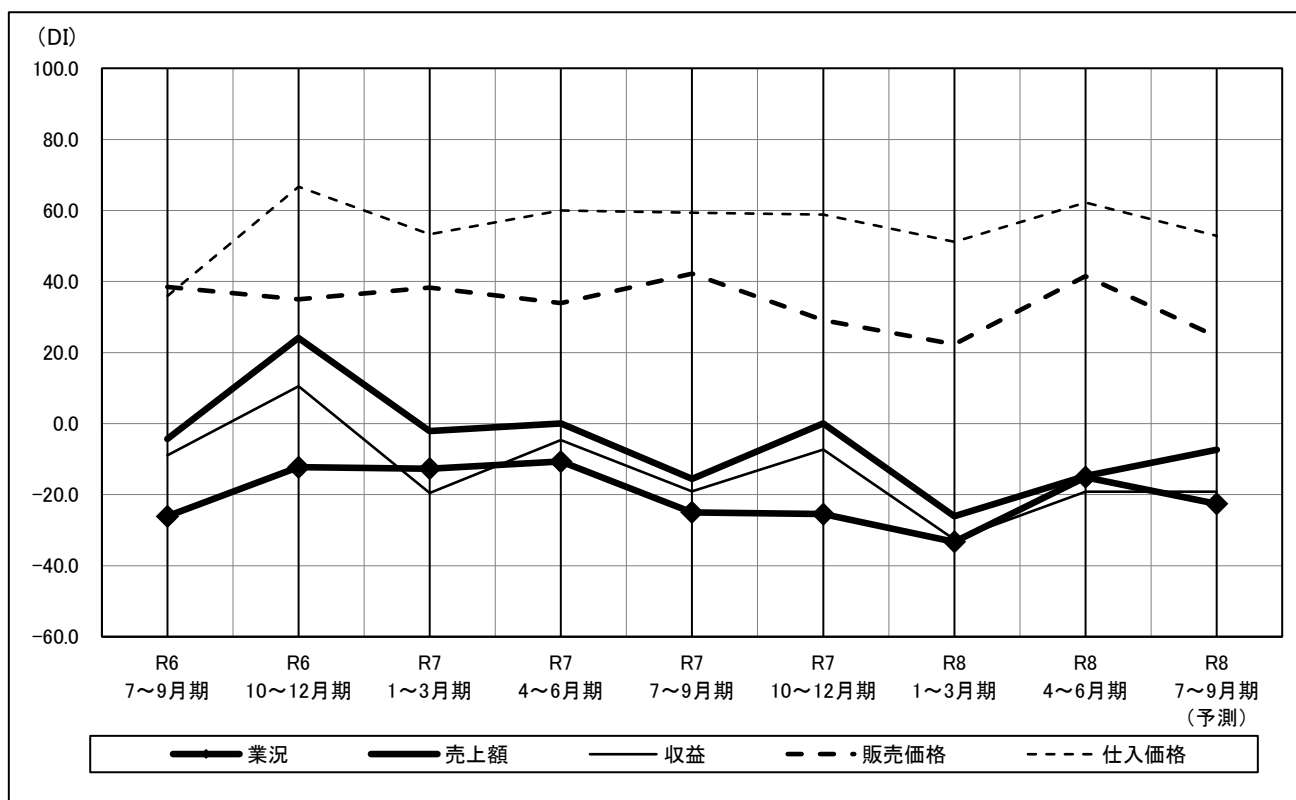
〈小売業〉 渋谷区と東京都の業況の動き(実績)と来期の予測



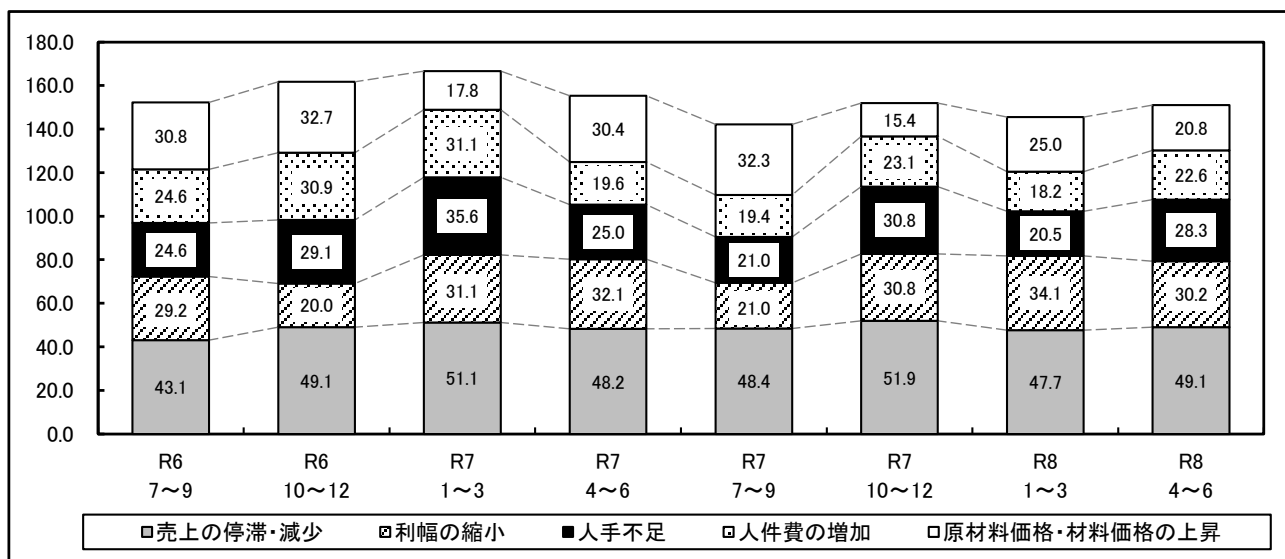
〈小売業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈小売業〉 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

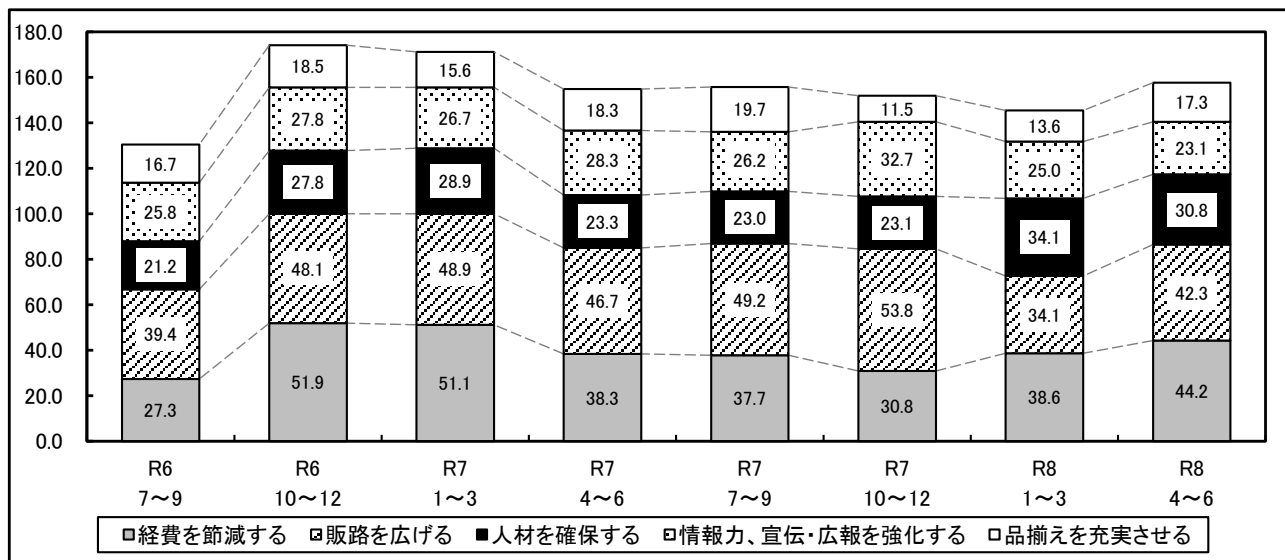


〈小売業〉 経営上の問題点 (%)



	R7.7~9月期		R7.10~12月期		R8.1~3月期		R8.4~6月期	
第1位	売上の停滞・減少	48.4 %	売上の停滞・減少	51.9 %	売上の停滞・減少	47.7 %	売上の停滞・減少	49.1 %
第2位	原材料価格・材料価格の上昇	32.3 %	人手不足	30.8 %	利幅の縮小	34.1 %	利幅の縮小	30.2 %
第3位	人手不足	21.0 %	人件費の増加	23.1 %	原材料価格・材料価格の上昇	25.0 %	人手不足	28.3 %
	利幅の縮小				仕入先からの値上げ要請			
	人件費以外の経費増加							
第4位	仕入先からの値上げ要請	19.4 %	原材料価格・材料価格の上昇	15.4 %	同業者間の競争の激化	22.7 %	人件費の増加	22.6 %
	人件費の増加		人件費以外の経費増加					
第5位	同業者間の競争の激化	16.1 %	同業者間の競争の激化	13.5 %	人手不足	20.5 %	原材料価格・材料価格の上昇	20.8 %

〈小売業〉 重点経営施策 (%)



	R7.7~9月期		R7.10~12月期		R8.1~3月期		R8.4~6月期	
第1位	販路を広げる	49.2 %	販路を広げる	53.8 %	経費を節減する	38.6 %	経費を節減する	44.2 %
第2位	経費を節減する	37.7 %	情報力、宣伝・広報を強化する	32.7 %	販路を広げる	34.1 %	販路を広げる	42.3 %
					人材を確保する			
第3位	情報力、宣伝・広報を強化する	26.2 %	経費を節減する	30.8 %	情報力、宣伝・広報を強化する	25.0 %	人材を確保する	30.8 %
第4位	人材を確保する	23.0 %	人材を確保する	23.1 %	新しい事業を始める	15.9 %	情報力、宣伝・広報を強化する	23.1 %
第5位	品揃えを充実させる	19.7 %	新しい事業を始める	13.5 %	品揃えを充実させる	13.6 %	品揃えを充実させる	17.3 %
					売れ筋商品を取扱う			

小売業 業種別コメント

1. 原油価格高騰により、資材調達が難しくなっている。
2. 消費税を上げ続けたことが、個人消費低迷の一番の理由と考えます。
3. 大企業、都市型企业優先のマクロ経済政策によって、地方・中小企業の衰退が止まらない。中小企業と地域共同体の保護、支援が経済政策の中核でなければ、日本は衰退します。有効策は消費税そのものの減額・廃止ですが、当面は融資の拡充。
4. 円安と輸入経費の上昇によりとても厳しいです。
5. アルコール飲酒人口の減少が続く中、既存顧客の高齢化に伴い、来店頻度の減少があるため、新規顧客の獲得に力を入れている。
6. これまでの仕組みの 50%が見直しを必要としている。取引先の閉店や赤字が目立つ。独自性を強化して進化成長につなげる。
7. 取扱製品を増やして、売上げ、収益を増やしたい。
8. パートさんの不足、原材料の上昇で大変です。
9. 昨年に比べ減収・減益である。退職者が出て人手不足のため、現在募集活動中。
10. 同業他社の廃業等により、売上げは増加傾向。
11. 消費者の販売意欲の減少を日々感じます。
12. 年齢により販売時間を短縮しているので、売上げ減少。
13. 利幅の大きい事業が苦戦。
14. 順調な人材確保と効果的な広告活動。
15. 商品の品質が上がっているので、売上げは上がっている。
16. 外国人観光客の増加で売上げが増加している。
17. 採用ができずに人手不足である。
18. 当社の商圈に同業他社の店舗が進出して、売上げが減少する予想に恐れを感じている。
19. 需要が増え、増収・増益が続いている。
20. 市場が小さくなっている。
21. 競争激化による広告・販促費の増加、中東情勢による材料仕入れの難しさ、原価アップが見込まれる。
22. 今期はこれまでのところ、海外情勢に大きく左右されることなく、売上げは好調に推移しております。
23. 売上げが減少してリスキも行っているが、大変苦しい状況で、どうしたらいいかととても困っている。売上げにつながること、経費を削減すること、考えつくこと全て実行しても立ちゆかない。

<<前期>> <<今期>> <<来期>>

サービス業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(△17→△11)は大きく厳しさが和らいだ。売上額(△14→△12)はやや減少幅が縮小し、収益(△21→△14)は大きく減少幅が縮小した。
 なお、全都と比較した当区の業況は6ポイント上回っている。

価格動向

料金価格(3→13)、材料価格(44→51)はともに大きく上昇傾向が強まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△29→△11)は大きく窮屈感が緩和し、借入難易度(△24→△16)は大きく厳しさが和らいだ。今期借入をした企業は前期から増減なく26%となった。

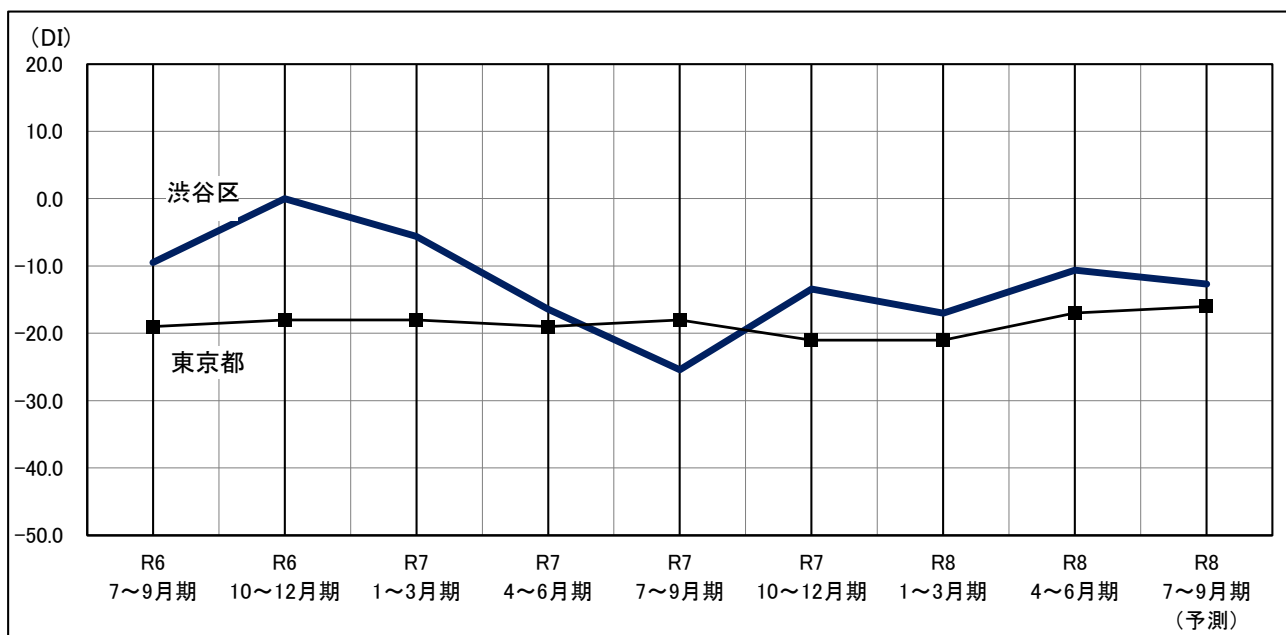
経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、1位は「売上の停滞・減少」が49%、2位は「人手不足」が40%、3位は「原材料価格・材料価格の上昇」「人件費の増加」がともに28%となった。上位2位は前期同様となった。
 重点経営施策は、1位は「販路を広げる」が44%、2位は「人材を確保する」が32%、3位は「経費を節減する」が31%となった。上位3位は前期同様となった。

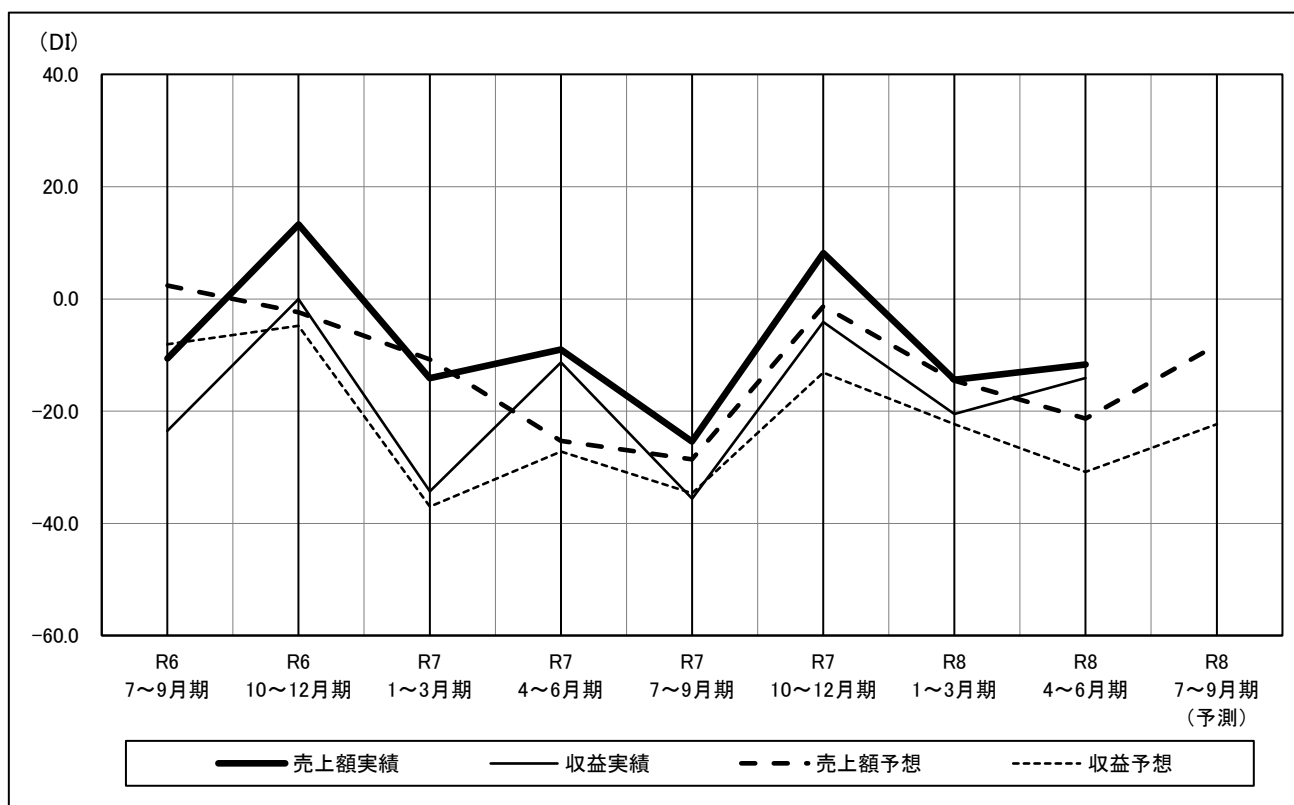
来期の見通し

業況(△11→△13)はやや低調感が強まる見込み。売上額(△12→△8)はやや減少幅が縮小し、収益(△14→△22)は大きく減少幅が拡大すると予想されている。

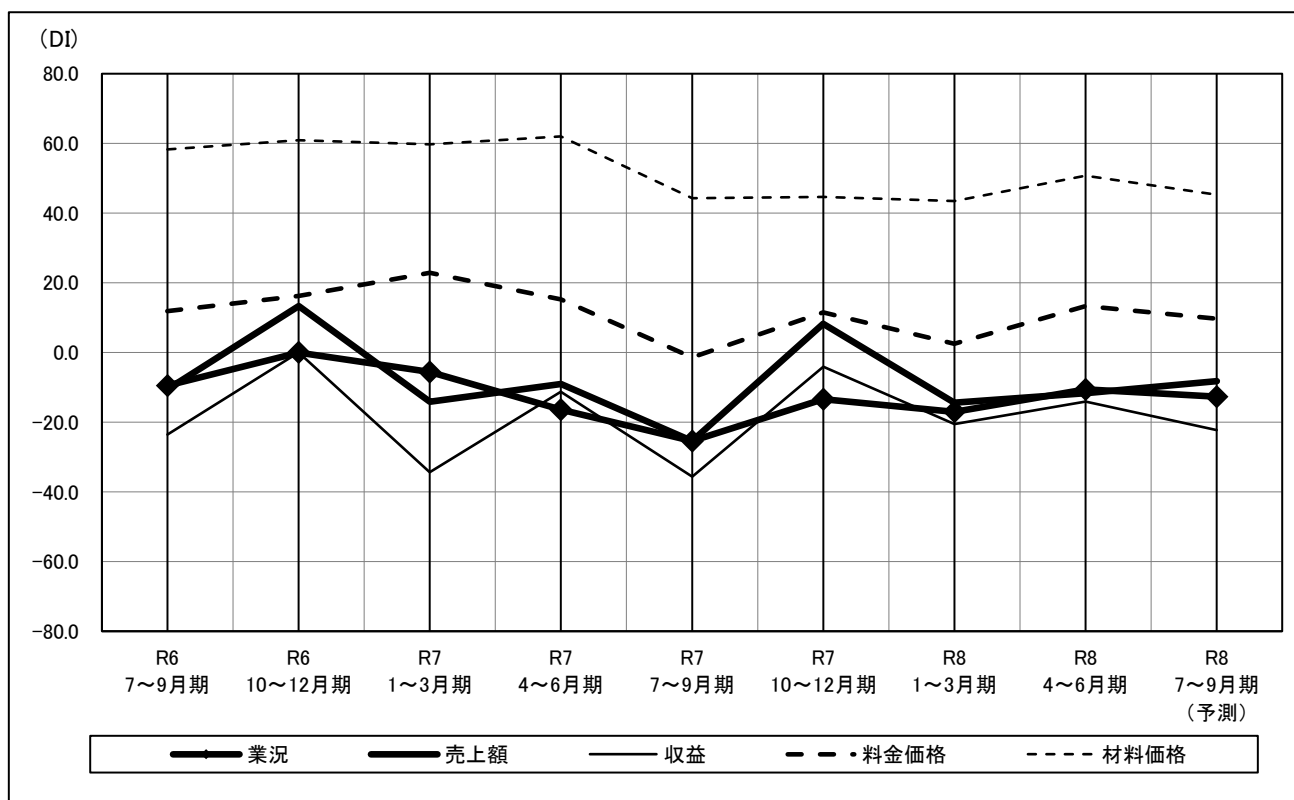
〈サービス業〉 渋谷区と東京都の業況の動き(実績)と来期の予測



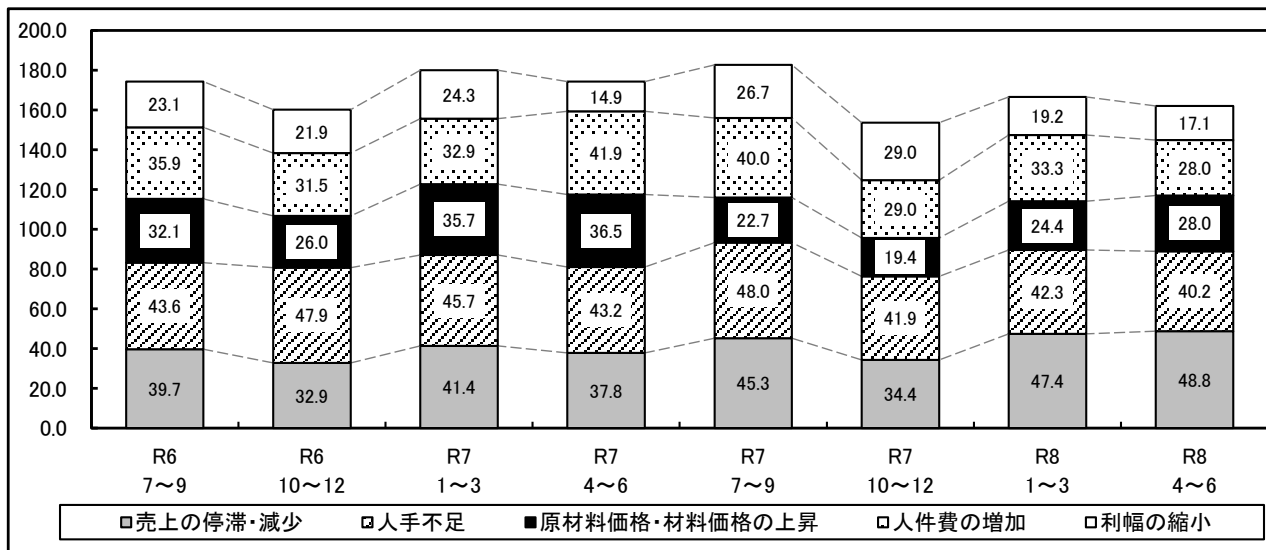
〈サービス業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈サービス業〉 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

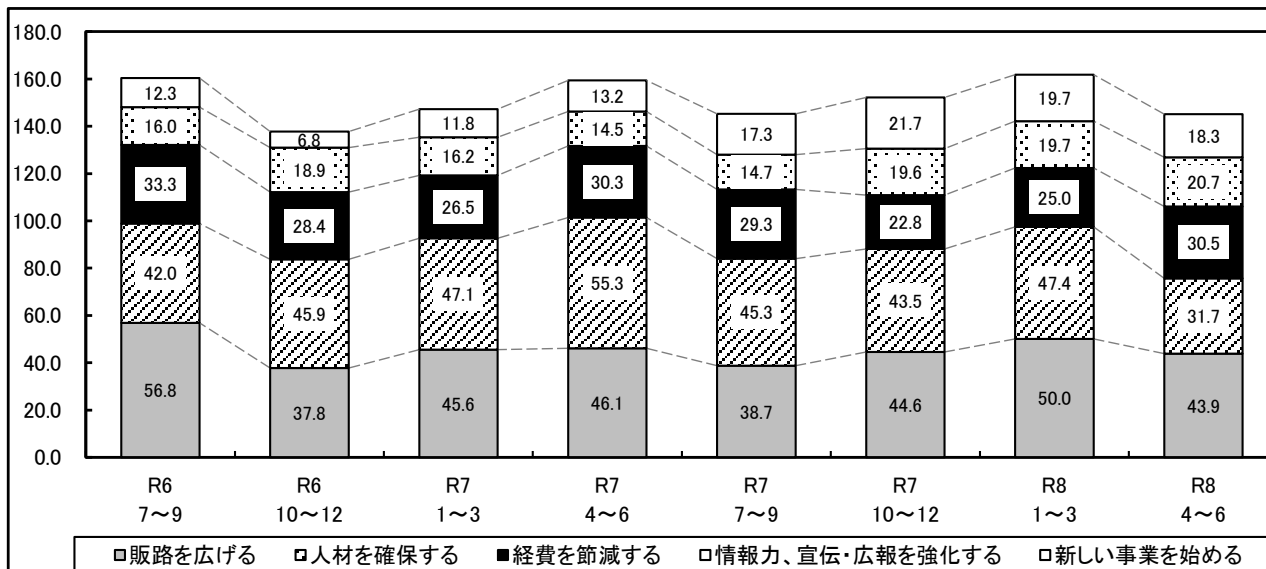


〈サービス業〉 経営上の問題点（％）



	R7.7~9月期		R7.10~12月期		R8.1~3月期		R8.4~6月期	
第1位	人手不足	48.0 %	人手不足	41.9 %	売上の停滞・減少	47.4 %	売上の停滞・減少	48.8 %
第2位	売上の停滞・減少	45.3 %	売上の停滞・減少	34.4 %	人手不足	42.3 %	人手不足	40.2 %
第3位	人件費の増加	40.0 %	利幅の縮小 人件費の増加	29.0 %	人件費の増加	33.3 %	原材料価格・材料価格の上昇 人件費の増加	28.0 %
第4位	利幅の縮小	26.7 %	原材料価格・材料価格の上昇	19.4 %	原材料価格・材料価格の上昇	24.4 %	利幅の縮小	17.1 %
第5位	原材料価格・材料価格の上昇	22.7 %	人件費以外の経費増加	16.1 %	利幅の縮小	19.2 %	仕入先からの値上げ要請 人件費以外の経費増加 取引先の減少	12.2 %

〈サービス業〉 重点経営施策（％）



	R7.7~9月期		R7.10~12月期		R8.1~3月期		R8.4~6月期	
第1位	人材を確保する	45.3 %	販路を広げる	44.6 %	販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	43.9 %
第2位	販路を広げる	38.7 %	人材を確保する	43.5 %	人材を確保する	47.4 %	人材を確保する	31.7 %
第3位	経費を節減する	29.3 %	経費を節減する	22.8 %	経費を節減する	25.0 %	経費を節減する	30.5 %
第4位	新しい事業を始める 技術力を強化する	17.3 %	新しい事業を始める	21.7 %	情報力、宣伝・広報を強化する 新しい事業を始める	19.7 %	情報力、宣伝・広報を強化する	20.7 %
第5位	情報力、宣伝・広報を強化する	14.7 %	情報力、宣伝・広報を強化する	19.6 %	技術力を強化する	15.8 %	新しい事業を始める	18.3 %

サービス業 業種別コメント

1. アルバイトの時給が上がって小企業はとても厳しい。
2. 受注状況は大きな変動はない。ただし、アプリのサブスク料金（年間一括払）や、光熱費・交通費等の値上げ、飲料や文具費など経費の値上がり等、小さなコストアップが積み上がって利益幅を狭めつつあるように感じる。
3. 他社の進出により売上げは減少している。
4. M&A をするための SPC として設立しましたが、M&A が成立しなかったため、特に何もしていません。親会社と合併して消滅することになっています。
5. 人員不足により、告知や施策などで攻めきれない。売上げは微増だが、人件費・原価が予測以上に増加し利益を圧迫している。
6. 安定した賃貸料がある。資金の運用等。
7. ベテラン社員数名が退社したため、技術力が低下している。
8. 努力。
9. ロコミにより増収・増益が続いている。
10. 輸入品販売の仕入価格が円安により上昇が続く。現在のところ販売先の理解により価格転嫁ができていますが、今後への不安がある。
11. 受注増の中、採用ができずに人手不足になっている。派遣会社より人材確保している。
12. 景気の後退に伴う売上高の大幅な減少。
13. スポンサー様からの収入微増だが、それ以上に原材料費等の費用が増加。人手も不足しているが、レース業界に長く働ける人材は稀有。
14. 需要は増えるが費用も増え、利益は減少。
15. 人材不足もあり女性社員（営業として）登用も実施。増収・増益は人材が少なくなり社員のハードな仕事から成り立っている（あまり喜べない）。人材確保が急務です。
16. 売上げが減少中。新規事業への投資を進めている。キャッシュフローだけが今後の課題。
17. 売上げ、利益、共に大きな変動はない。
18. 市場は縮小しており他の市場の開拓に注力している。人手は現在適正である。
19. 昨年同時期に比べ、今期の仕事量が増えている。要因としては、単なるタイミングのズレかと分析している。
20. 家賃が上がり、仕入れも上がる傾向、もちろん人件費も上がる一方。経営のうまみは少なくなる一方。
21. 人手不足だが増益傾向。
22. AI とコスト高による要因。
23. 社員の採用が進まないため、売上げが大きく伸びない。
24. 増収はしているものの、一時的な事として見ておかないと昨今の不測の事態のようなイレギュラーな事があり得る。慢性的な人手不足であるが、今ある手持ちでやりくりするしかない。先行きは変わらず不透明である。
25. 人手不足。
26. 受注減により、自社人材リソースの待機が発生している。
27. テレビ業界、特にドラマ関係の仕事が減少しています。結果業界を離れる方が多いです。
28. 新しい事業の展開にどう対応するか。
29. 増収・減益。
30. 売上げ増加。インバウンドが要因。
31. イベント（展覧会事業）をしばし休業し、アーティストグッズの販売をポップアップとミュージアムの買取りを中心に展開してリスクが減り、利益が出てくるようになり安定した。
32. 仕入価格および経費の上昇が、収益を圧迫。
33. 取引先との価格交渉が難しい。
34. 中東情勢の影響による仕入価格の高騰が長期化しており、経営を大きく圧迫している。競合が多い市場環境や人件費の上昇もあり、これまで価格転嫁を据え置いてきたが、自社努力のみでの吸収は限界に達しつつある。現在は、顧客離れのリスクを慎重に見極めながら、適切な値上げのタイミングを模索している状況です。
35. 新しい販路を拡大したい。
36. 日本が世界に誇る J-Culture（マンガ・アニメ・ゲーム等）のイベント企画プロデュースが伸びている。注力し今後さらに増益を図りたい。
37. 採用が増えず、受注に恵まれていない。
38. 売上げは変わらないが食材原価、ガソリン、包材の値上がりが止まらず利益を下げている。
39. ほんの少しだけ利益が出たが、経年の赤字をうめるには、ほど遠い。
40. 需要が増え、増収・増益が続いている。
41. 店舗（不採算）閉鎖により損益分岐点が改善した。
42. 経営者、パート共に高齢化のために、接客対応に少々不備がある。原材料の値上がりに伴い、商品価格の値上げによる顧客の減少。設備の老朽化による、修繕費の増加。
43. 新しい得意先の販路を見つけていきたい。
44. 決算が悪く正常な賃金確保ができない。納税や年金未納等への対応を受け、わずかな資金も失われた。

<<前期>> <<今期>> <<来期>>

建設業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(3→1)はやや好調感が後退した。売上額(9→△11)は増加から減少に転じ、収益(△2→△17)は大きく減少幅が拡大した。

価格・在庫動向

請負価格(20→24)はやや上昇傾向が強まり、材料価格(57→77)は極端に上昇傾向が強まった。在庫(△2→△23)は極端に不足感が強まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(5→0)はやや容易さが縮小し、借入難易度(10→4)は大きく容易さが縮小した。今期借入をした企業は23%で前期の26%から3ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

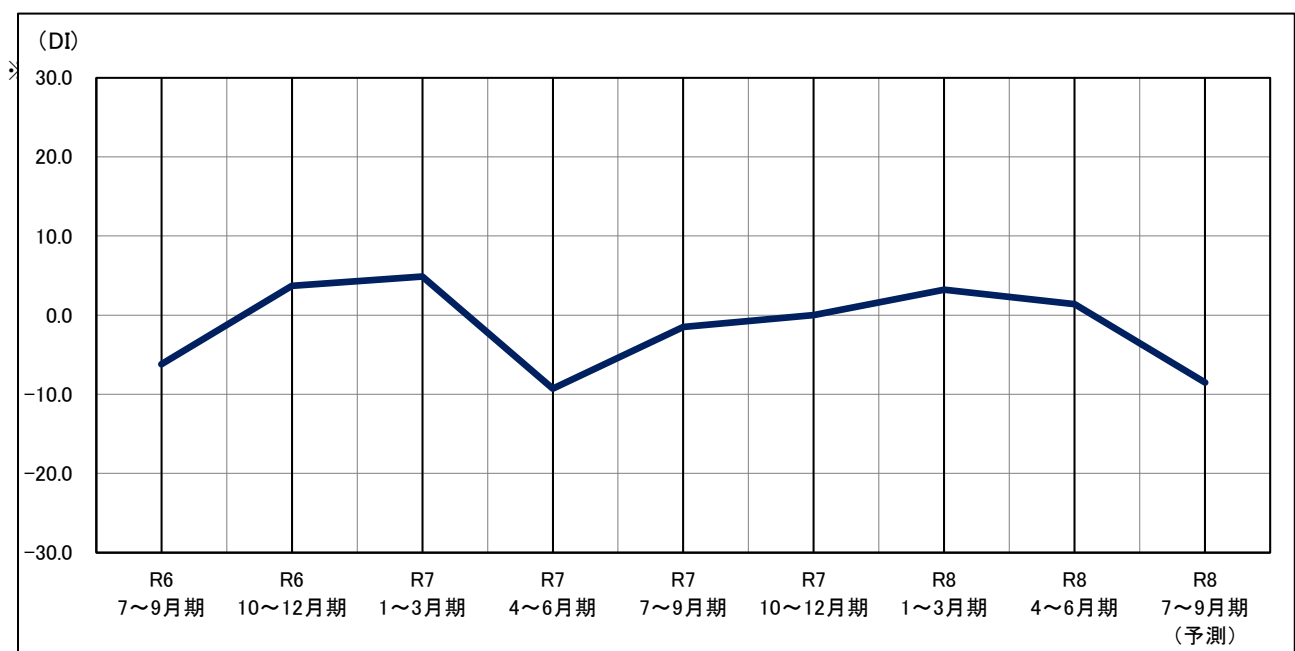
経営上の問題点は、1位は「人手不足」が49%、2位は「原材料価格・材料価格の上昇」が39%、3位は「仕入先からの値上げ要請」が25%であった。前期同率9位の「仕入先からの値上げ要請」が今期3位となった。

重点経営施策は、1位は「人材を確保する」が49%、2位は「販路を広げる」が33%、3位は「経費を節減する」が30%となった。前期3位の「販路を広げる」が今期2位となった。

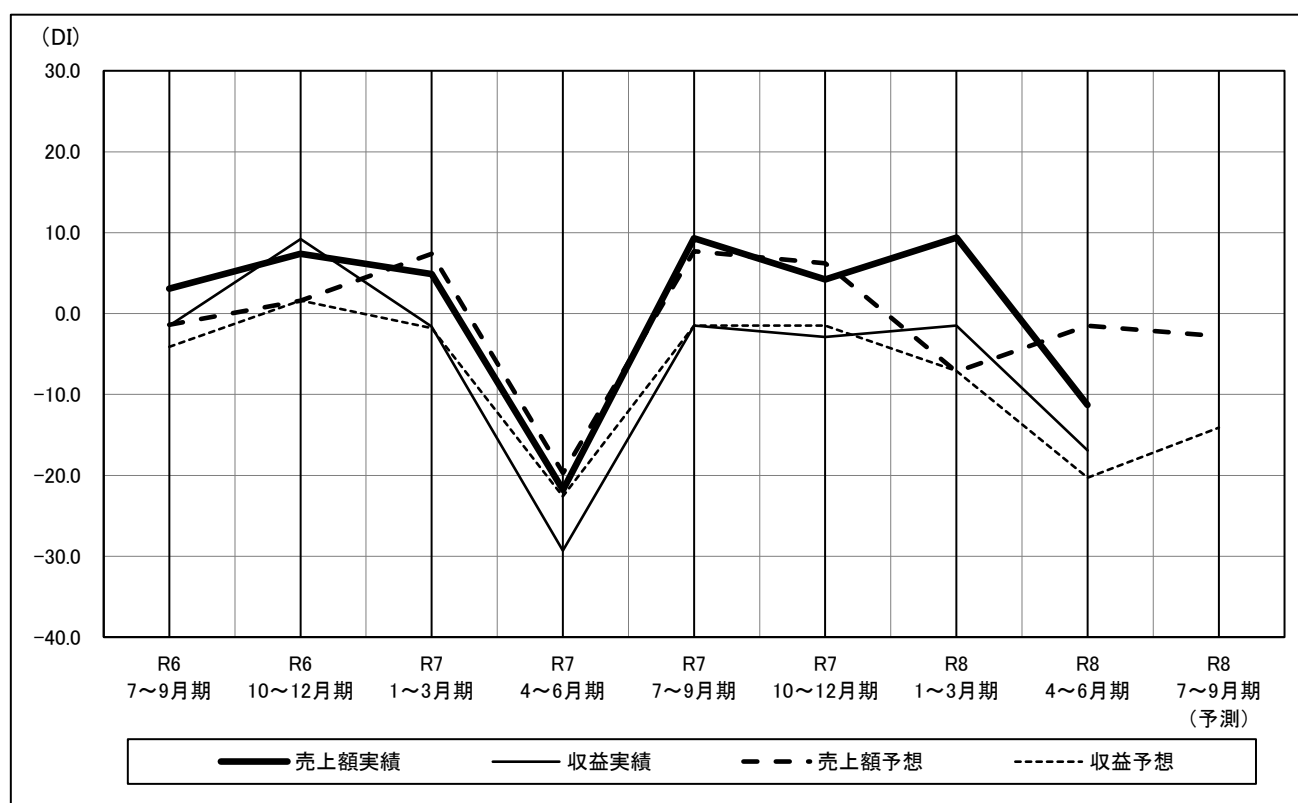
来期の見通し

業況(1→△9)は悪化に転じる見込み。売上額(△11→△3)は大きく減少が弱まり、収益(△17→△14)はやや減少幅が縮小すると予想されている。

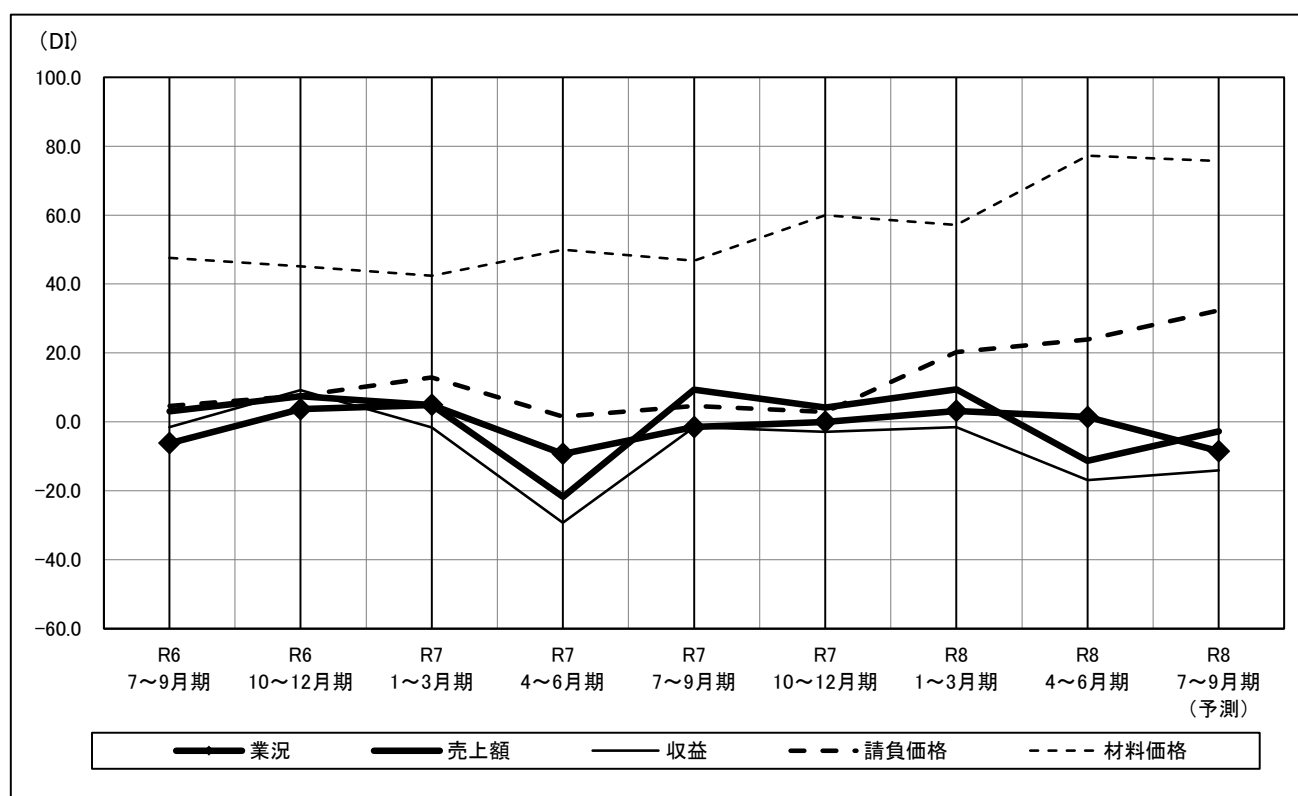
〈建設業〉 渋谷区の業況の動き(実績)と来期の予測



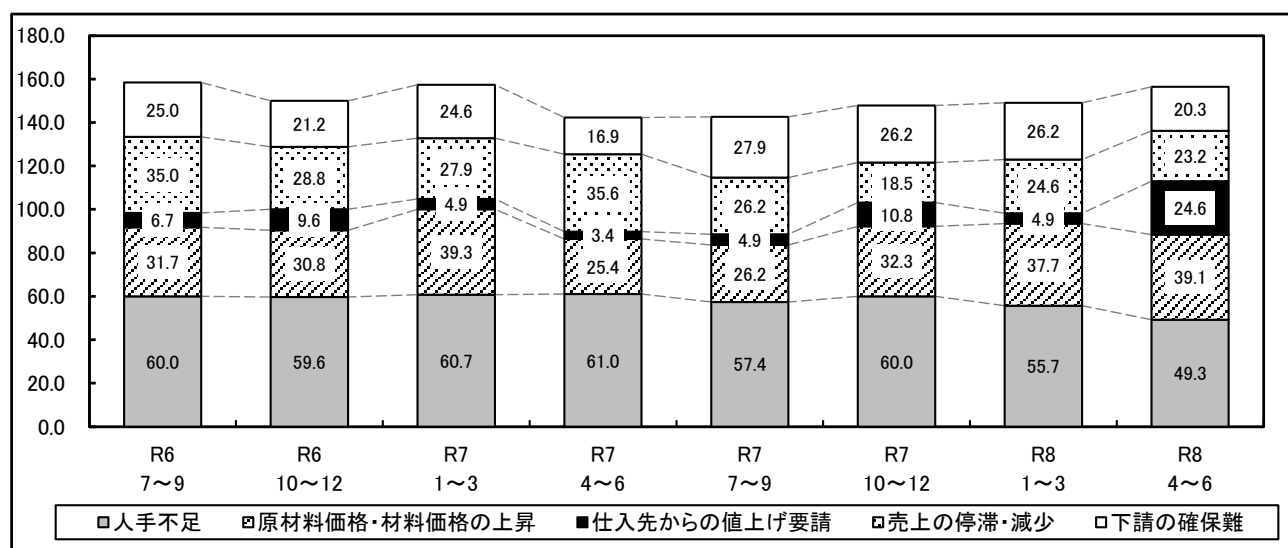
〈建設業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈建設業〉 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

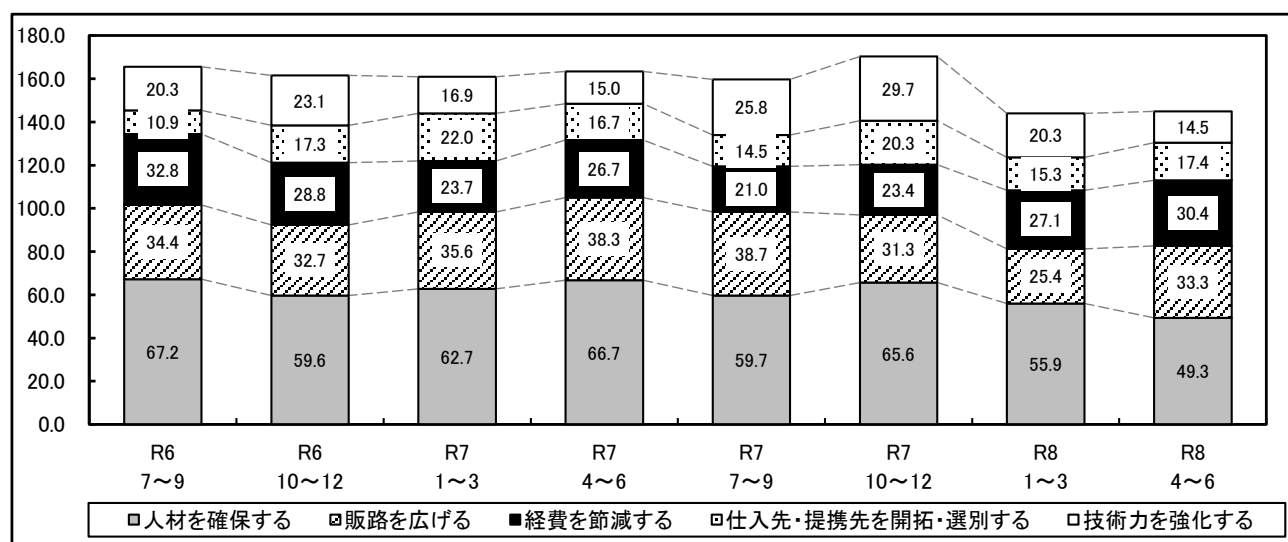


〈建設業〉 経営上の問題点 (%)



	R7.7～9月期		R7.10～12月期		R8.1～3月期		R8.4～6月期	
第1位	人手不足	57.4 %	人手不足	60.0 %	人手不足	55.7 %	人手不足	49.3 %
第2位	人件費の増加	31.1 %	原材料価格・材料価格の上昇	32.3 %	原材料価格・材料価格の上昇	37.7 %	原材料価格・材料価格の上昇	39.1 %
第3位	下請の確保難	27.9 %	人件費の増加	30.8 %	人件費の増加	29.5 %	仕入先からの値上げ要請	24.6 %
第4位	売上の停滞・減少	26.2 %	下請の確保難	26.2 %	下請の確保難	26.2 %	売上の停滞・減少	23.2 %
	原材料価格・材料価格の上昇							
第5位	同業者間の競争の激化	14.8 %	売上の停滞・減少	18.5 %	売上の停滞・減少	24.6 %	下請の確保難	20.3 %

〈建設業〉 重点経営施策 (%)



	R7.7～9月期		R7.10～12月期		R8.1～3月期		R8.4～6月期	
第1位	人材を確保する	59.7 %	人材を確保する	65.6 %	人材を確保する	55.9 %	人材を確保する	49.3 %
第2位	販路を広げる	38.7 %	販路を広げる	31.3 %	経費を節減する	27.1 %	販路を広げる	33.3 %
第3位	技術力を強化する	25.8 %	技術力を強化する	29.7 %	販路を広げる	25.4 %	経費を節減する	30.4 %
第4位	経費を節減する	21.0 %	経費を節減する	23.4 %	技術力を強化する	20.3 %	仕入先・提携先を開拓・選別する	17.4 %
第5位	教育訓練を強化する	16.1 %	仕入先・提携先を開拓・選別する	20.3 %	仕入先・提携先を開拓・選別する	15.3 %	技術力を強化する	14.5 %
					労働条件を改善する			

建設業 業種別コメント

1. 受注拡大は難しいので、新商材、提携先を拡大し、新たな収益モデルを構成する必要がある。大手企業の値下げや、商社の値上げの波に左右されない事業の立ち上げが必須。
2. 新卒・キャリア共に採用が困難。
3. 提案力が評価され、増収・増益が続いている。
4. 受注増の中、採用ができずに人手不足になっている。
5. 需要は一定規模で安定している。人手不足解消が売上げ増加の一番の鍵となっている。
6. 受注増になる予定。
7. 売上げは上がっているが燃料高や人件費高騰で収益が上がっていないような感じがします。
8. 近年の物価高騰や中東情勢の緊迫化による材料価格の値上がりの影響を受けている。
9. 仕事はあるが、人手が不足している。なかなか採用までいかない。
10. 原材料、仕入価格の上昇につき、仕入れ条件の見直し、諸経費削減を同時に進めるように検討中。
11. 大企業の進出により売上げは減少傾向である。
12. 順調に進んでいる。
13. 技術者の不足が課題である。若い人の技術力強化のため、教育訓練に力を入れている。
14. 家族経営で何とか資金繰りで保っている。
15. 受注の中、採用に見合う人物がいなく、人手不足になっている。
16. 良い仕事があっても、人の技術不足で工事完了まで不安。良い人材確保ができない。
17. 新規の顧客を増やし売上げにつなげる努力をする。
18. 人材不足。
19. 建築業、現場にて働く人不足。
20. リピーターのお客様が多く、案件が続く状況であるものの、中東情勢に伴う原材料の値上げ等により、利幅の不安はややある。
21. 人材不足で受注増ができない。
22. 中東情勢で材料の高騰、材料不足・人材不足。
23. 原材料の上昇と入手できないことが重なり、受注減に陥っている。
24. 資材の品不足がこたえる。
25. 顧客の事業化が進まないので受注に至らない。
26. 受注増の中人手不足。
27. 材料の不足による工事中止が想定され不安。ガソリン代光熱料費の上昇、諸物価格高騰による販売費上昇も懸念される。
28. 受注にムラがある。人材確保が難しい。
29. 原材料や人件費の上昇の終わりが見えず、施主側初期投資額が増加し、原資確保の問題で発注が減り売上げ減少が見込まれる。
30. 原油の高騰による材料の大幅な値上げにもかかわらず請負金額は変わらないので、利益がかなり減少している。
31. 現在受注減ではあるが、来期には受注増が見込める。
32. 受注減により減収している。
33. 大手企業との取引は必ずコンペ式の見積りとなるため、利益を度外視した業者に受注を取られることが今後想定される。
34. 材料費高騰、品物の納期不明。
35. 新規事業に着手して増収であるが、収益は変わらない。
36. 受注増の中、対応できる人数に制限があり、断ることもやむなし。
37. 人手不足ではあるが、一定の受注は確保できている。
38. 特需案件の受注により、徐々に増収・増益の見込み。

日銀短観

[調査対象企業数] (2026年6月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,792社	5,349社	9,141社	99.4%
うち大企業	888社	748社	1,636社	98.9%
中堅企業	1,077社	1,522社	2,599社	99.3%
中小企業	1,827社	3,079社	4,906社	99.6%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2025年度			2026年度		
			上期	下期		上期	下期
円/ドル	2026年3月調査	148.29	146.97	149.60	150.10	150.10	150.09
	2026年6月調査	149.42	147.27	151.58	152.57	152.62	152.51
円/ユーロ	2026年3月調査	167.14	164.60	169.68	171.77	171.72	171.83
	2026年6月調査	169.13	165.12	173.14	175.62	175.68	175.56

[売上高・収益計画] (前年度比・%)

		2025年度		2026年度	
			修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	2.4	0.8	4.0	3.3
	国内	2.6	1.1	4.1	3.7
	輸出	1.9	0.3	3.9	2.5
	非製造業	1.9	0.0	3.5	2.0
	全産業	2.1	0.3	3.7	2.5
中堅企業	製造業	4.3	1.5	1.6	1.2
	非製造業	5.1	0.3	3.0	0.9
	全産業	4.9	0.7	2.6	0.9
中小企業	製造業	3.5	0.9	1.3	0.9
	非製造業	2.3	1.1	-0.1	1.4
	全産業	2.6	1.1	0.2	1.3
全規模合計	製造業	3.0	0.9	3.0	2.4
	非製造業	2.9	0.4	2.2	1.5
	全産業	2.9	0.6	2.5	1.8

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比。

[業況判断] (「良い」-「悪い」・%ポイント)

		2026年3月調査		2026年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業							
製造業	17	14	22	5	17	-5	
非製造業	36	29	37	1	28	-9	
全産業	27	21	29	2	23	-6	
中堅企業							
製造業	16	9	17	1	9	-8	
非製造業	27	18	26	-1	16	-10	
全産業	23	14	22	-1	13	-9	
中小企業							
製造業	7	4	9	2	2	-7	
非製造業	16	8	15	-1	8	-7	
全産業	13	7	13	0	6	-7	
全規模合計							
製造業	12	7	14	2	7	-7	
非製造業	21	13	21	0	14	-7	
全産業	18	11	18	0	11	-7	

[需給・在庫・価格判断] (%ポイント)

		2026年3月調査		2026年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
中小企業							
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-16	-15	-10	6	-11	-1
	うち素材業種	-22	-22	-13	9	-17	-4
	加工業種	-11	-10	-6	5	-7	-1
	非製造業	-8	-9	-6	2	-8	-2
	全産業	-11	-11	-8	3	-8	0
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-11	-11	-8	3	-8	0
	うち素材業種	-20	-19	-16	4	-17	-1
	加工業種	-7	-7	-3	4	-4	-1
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	10		8	-2		
	うち素材業種	13		11	-2		
	加工業種	9		6	-3		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	8		3	-5		
	うち素材業種	15		10	-5		
	加工業種	4		-1	-5		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	31	42	40	9	52	12
	うち素材業種	29	44	46	17	53	7
	加工業種	31	41	37	6	49	12
	非製造業	31	40	38	7	45	7
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	62	69	76	14	77	1
	うち素材業種	56	68	75	19	76	1
	加工業種	65	71	77	12	79	2
	非製造業	57	66	68	11	71	3

東京都と渋谷区の企業倒産動向 (令和8年6月)

(株)東京商エリサーチ調べ

1. 東京都の倒産概況

(単位:件・億円)

	令和7年6月	令和8年5月	令和8年6月	前月比	前年同月比
件数	161	156	163	7	2
金額	182	385	226	▲159	44

2. 原因別倒産動向

(単位:件・億円)

放漫経営		過小資本		他社倒産の余波		既往のしわ寄せ		販売不振	
23	20.1	2	58.6	12	18.0	25	42.1	93	78.9
売掛金回収難		信用性低下		在庫状態悪化		設備投資過大		その他	
2	5.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	2.4

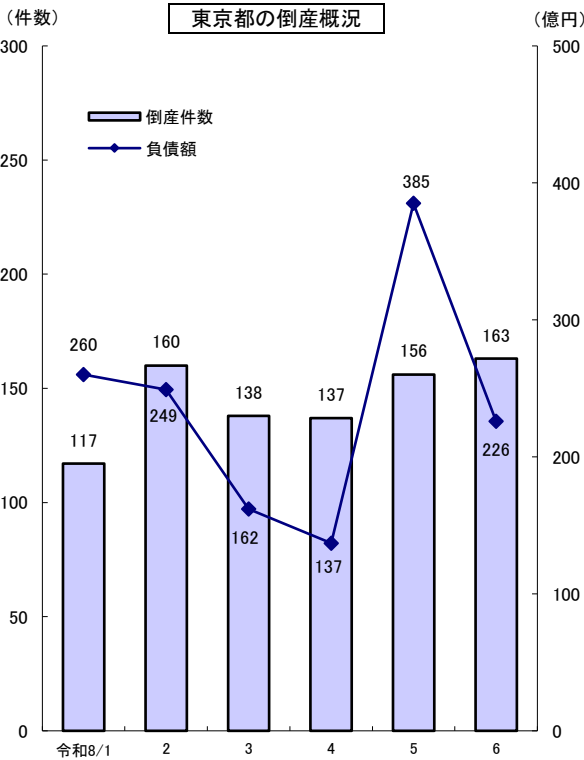
3. 業種別倒産動向

(単位:件・億円)

	件数			金額		
	前年同月	前月	当月	前年同月	前月	当月
製造業	10	10	7	23	42	28
卸売業	20	23	23	85	78	81
小売業	14	17	8	9	12	2
サービス業	43	41	49	22	142	28
建設業	22	16	24	17	61	14
不動産業	11	2	8	6	1	35
情報通信業・運輸業	16	28	21	11	23	30
宿泊業・飲食サービス業	16	10	14	5	12	5
その他	9	9	9	4	15	5
合計	161	156	163	182	385	226

4. 渋谷区内の令和8年6月の倒産動向

業種	件数	負債総額
製造業	0件	0百万円
卸売業	2件	50百万円
小売業	1件	10百万円
サービス業	13件	683百万円
建設業	0件	0百万円
不動産業	1件	245百万円
情報通信業・運輸業	4件	248百万円
宿泊業・飲食サービス業	1件	30百万円
その他	0件	0百万円
合計	22件	1,266百万円



特別企画「令和7年の休廃業・解散、新設法人」

(株) 東京商工リサーチ調べ

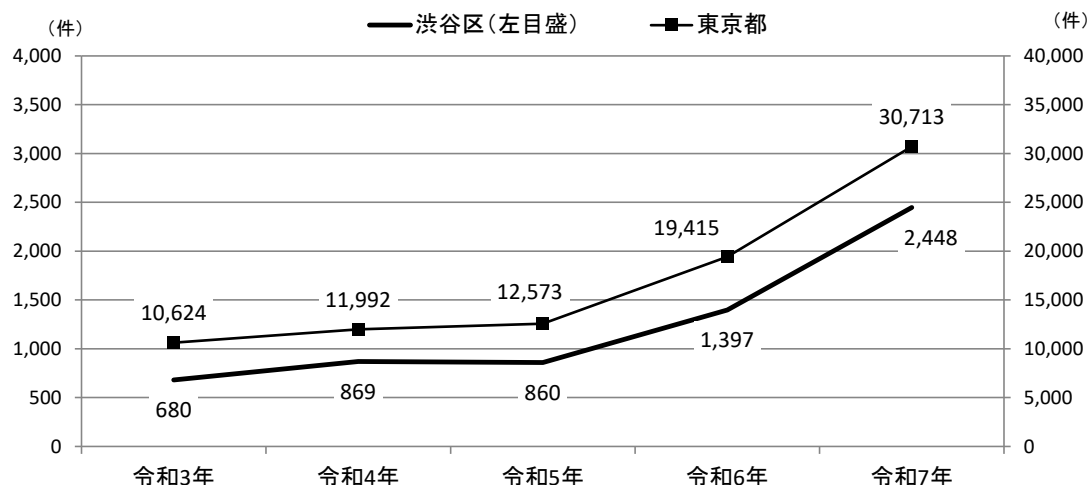
- ① 令和7年の渋谷区の休廃業・解散は2,448件（休業26件、廃業44件、解散2,378件）。
② 令和7年の渋谷区の新設法人は5,883社。

1. 令和7年の休廃業・解散

【全体】

東京都・渋谷区の企業休廃業・解散傾向 種類別

(単位:件)							(単位:件)						
		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年			令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
東京都全体	解散	9,986	11,206	11,311	18,252	29,083	渋谷区	解散	659	825	822	1,357	2,378
	休業	267	395	536	460	432		休業	14	29	21	26	26
	廃業	371	391	726	703	1,198		廃業	7	15	17	14	44
	合計	10,624	11,992	12,573	19,415	30,713		合計	680	869	860	1,397	2,448



【業種別】

東京都・渋谷区の企業休廃業・解散傾向 業種別

		(単位:件)						(単位:件)							
東京都全体		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	構成比	渋谷区		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	構成比
	製造業	1,146	1,188	1,194	1,939	2,955	9.6%		製造業	61	67	57	121	170	6.9%
	卸売業	1,010	1,093	1,084	2,061	3,344	10.9%		卸売業	47	72	69	122	204	8.3%
	小売業	837	953	1,057	1,448	2,414	7.9%		小売業	43	58	60	96	161	6.6%
	サービス業	2,842	3,310	3,376	5,024	7,878	25.7%		サービス業	258	294	273	452	827	33.8%
	建設業	806	855	1,028	1,428	2,136	7.0%		建設業	14	25	23	55	67	2.7%
	不動産業	997	1,166	1,257	1,920	2,742	8.9%		不動産業	60	97	84	117	203	8.3%
	情報通信業・運輸業	1,273	1,535	1,518	2,437	4,134	13.5%		情報通信業・運輸業	134	177	185	293	571	23.3%
	宿泊業・飲食サービス業	484	593	585	923	1,704	5.5%		宿泊業・飲食サービス業	31	30	46	63	100	4.1%
	その他	1,229	1,299	1,474	2,235	3,406	11.1%		その他	32	49	63	78	145	5.9%
合計		10,624	11,992	12,573	19,415	30,713	100.0%	合計		680	869	860	1,397	2,448	100.0%

※「休廃業・解散」は「倒産（法的整理、私的整理）」以外の方法で事業活動停止が判明したものを指す。

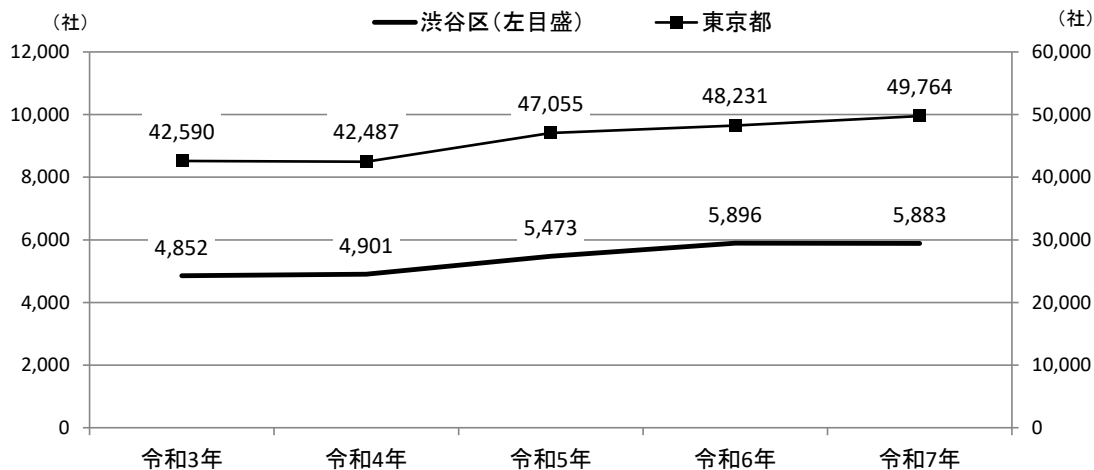
2. 令和7年の新設法人

【全体】

東京都・渋谷区の企業新設傾向 総件数

(単位: 件)

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
東京都全体	42,590	42,487	47,055	48,231	49,764
渋谷区	4,852	4,901	5,473	5,896	5,883



【業種別】

東京都・渋谷区の企業新設傾向 業種別

		(単位: 件)					
		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	構成比
東京都全体	製造業	2,574	2,450	2,659	2,470	2,693	5.4%
	卸売業	1,749	1,819	2,237	2,448	2,360	4.7%
	小売業	3,109	3,051	3,330	3,383	3,214	6.5%
	サービス業	13,610	13,985	15,658	16,229	16,898	34.0%
	建設業	1,791	1,710	2,069	1,781	1,771	3.6%
	不動産業	4,371	4,206	4,721	4,947	5,316	10.7%
	情報通信業・運輸業	7,507	7,588	8,152	7,950	8,152	16.4%
	宿泊業・飲食サービス業	2,672	2,583	2,957	3,262	3,251	6.5%
	その他	5,207	5,095	5,272	5,761	6,109	12.3%
	合計	42,590	42,487	47,055	48,231	49,764	100.0%

		(単位: 件)					
		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	構成比
渋谷区	製造業	307	312	323	303	330	5.6%
	卸売業	146	131	153	167	158	2.7%
	小売業	317	262	347	338	349	5.9%
	サービス業	1,840	2,000	2,143	2,397	2,376	40.4%
	建設業	69	50	75	53	68	1.2%
	不動産業	350	290	345	357	380	6.5%
	情報通信業・運輸業	1,226	1,290	1,472	1,547	1,526	25.9%
	宿泊業・飲食サービス業	230	217	239	318	290	4.9%
	その他	367	349	376	416	406	6.9%
	合計	4,852	4,901	5,473	5,896	5,883	100.0%

特別調査「中東情勢の影響と融資制度」

- ① 現在の中東情勢がこれまでの貴社の事業活動にもたらした影響については、「多少の悪影響があった」が53.2%で最多、次いで「大いに悪影響があった」が21.3%。
- ② 現在の中東情勢が今後の貴社の事業活動にもたらす影響については、「多少の悪影響があると予想する」が54.1%、次いで「大いに悪影響があると予想する」が22.3%。
- ③ 現在の中東情勢により生じている（生じると予想される）影響については、「原材料・部品等の調達コストの上昇」が72.1%で最多、次いで「物流コストの上昇」が50.7%。
- ④ 利用したい渋谷区の融資制度については、事業継続・資金繰りに関する融資は「物価高（人件費高騰・原材料費高騰）に対応するための融資」が56.7%で最多。事業成長・経営強化に関する融資では「IT化・DX化推進のための費用に対する融資」が33.9%で最多。
- ⑤ 本店の登記地については、「通常の賃貸物件」が70.5%で最多、次いで「自己所有の物件」が26.0%。

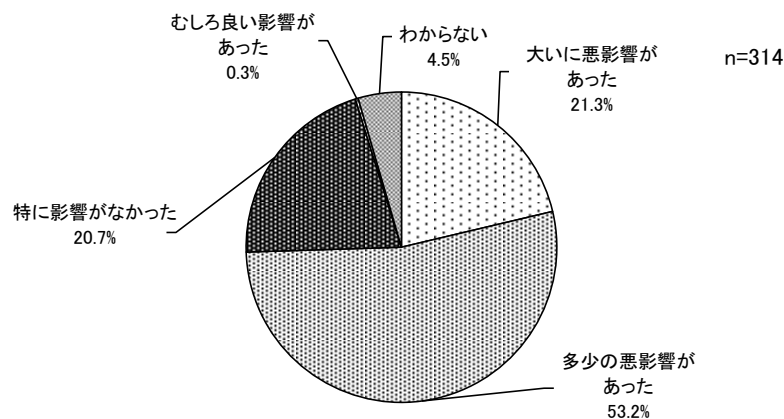
問1-1. 現在の中東情勢が貴社の事業活動にもたらす影響

【これまでの貴社の事業活動】

現在の中東情勢がこれまでの貴社の事業活動にもたらした影響について尋ねたところ、全体では、「多少の悪影響があった」が53.2%で最も高く、次いで「大いに悪影響があった」が21.3%となり、合わせて7割半ばの企業が、悪影響があったと回答した。「特に影響がなかった」は20.7%であった。

業種別にみると、すべての業種で「多少の悪影響があった」が最も高く、サービス業以外の業種で過半数を占めた。製造業では「大いに悪影響があった」が3割強、サービス業では「特に影響がなかった」が4割近くと、それぞれ他の業種に比べ高い割合となった。

【これまでの貴社の事業活動】



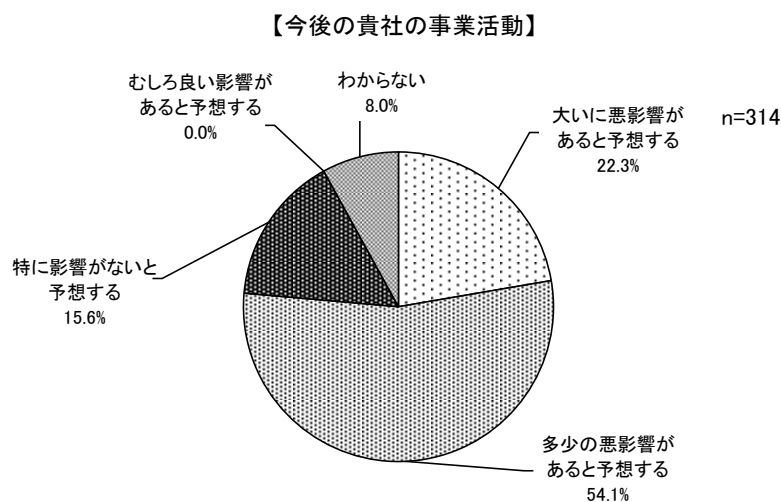
(単位：%)

	これまでの貴社の事業活動				
	大いに悪影響があった	多少の悪影響があった	特に影響がなかった	むしろ良い影響があった	わからない
全 体 (314件)	21.3	53.2	20.7	0.3	4.5
製 造 業 (42件)	31.0	57.1	11.9	0.0	0.0
卸 売 業 (67件)	16.4	61.2	13.4	0.0	9.0
小 売 業 (54件)	16.7	55.6	22.2	1.9	3.7
サービス業 (83件)	19.3	39.8	37.3	0.0	3.6
建 設 業 (68件)	26.5	57.4	11.8	0.0	4.4

【今後の貴社の事業活動】

現在の中東情勢が今後の貴社の事業活動にもたらす影響について尋ねたところ、全体では「多少の悪影響があると予想する」が54.1%、「大いに悪影響があると予想する」が22.3%で、合わせて7割半ばの企業が、悪影響があると予想すると回答した。「特に影響がないと予想する」は15.6%であった。

業種別にみると、すべての業種で「多少の悪影響があると予想する」が最も高く、サービス業以外の業種で過半数を占めた。製造業では「大いに悪影響があると予想する」が3割強、サービス業では「特に影響がないと予想する」が2割半ばと、それぞれ他の業種に比べ高い割合となった。



(単位: %)

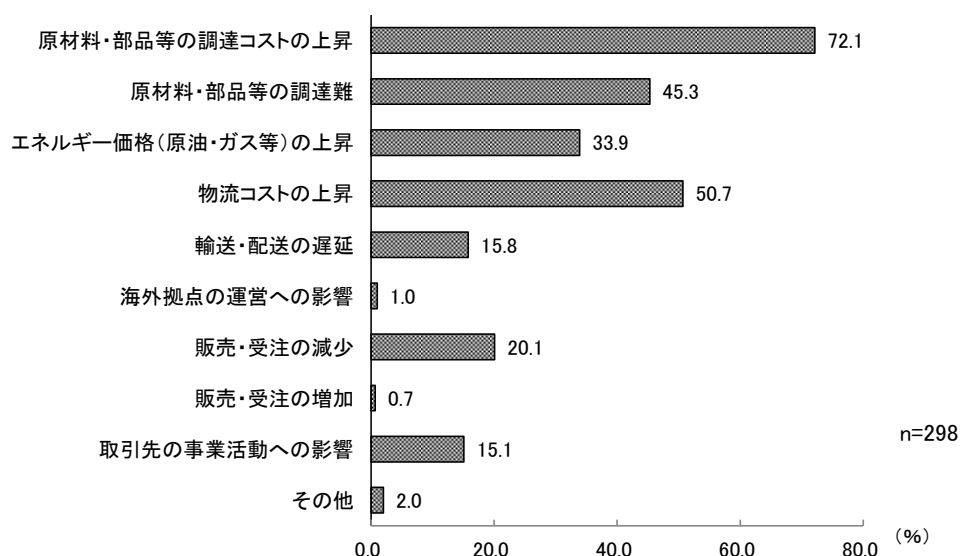
	今後の貴社の事業活動				
	大いに悪影響があると予想する	多少の悪影響があると予想する	特に影響がないと予想する	むしろ良い影響があると予想する	わからない
全 体 (314件)	22.3	54.1	15.6	0.0	8.0
製 造 業 (42件)	31.0	57.1	11.9	0.0	0.0
卸 売 業 (67件)	17.9	59.7	11.9	0.0	10.4
小 売 業 (54件)	16.7	59.3	13.0	0.0	11.1
サービス業 (83件)	19.3	45.8	24.1	0.0	10.8
建 設 業 (68件)	29.4	52.9	13.2	0.0	4.4

問1-2. 現在の中東情勢により生じている(生じると予想される)影響

現在の中東情勢により生じている（生じると予想される）影響について尋ねたところ、全体では、「原材料・部品等の調達コストの上昇」が72.1%で最も高く、次いで「物流コストの上昇」が50.7%、「原材料・部品等の調達難」が45.3%であった。

業種別にみると、小売業以外の業種では「原材料・部品等の調達コストの上昇」が5割半ばから9割近く、小売業では「物流コストの上昇」が約6割で、それぞれ最も高くなった。これに次いで、建設業では「原材料、部品等の調達難」が7割を超え、卸売業では「物流コストの上昇」が7割弱となった。製造業では「エネルギー価格（原油・ガス等）の上昇」が5割弱、サービス業では「取引先の事業活動への影響」が約3割で、比較的高い割合となった。

【現在の中東情勢により生じている(生じると予想される)影響】



(単位: %)

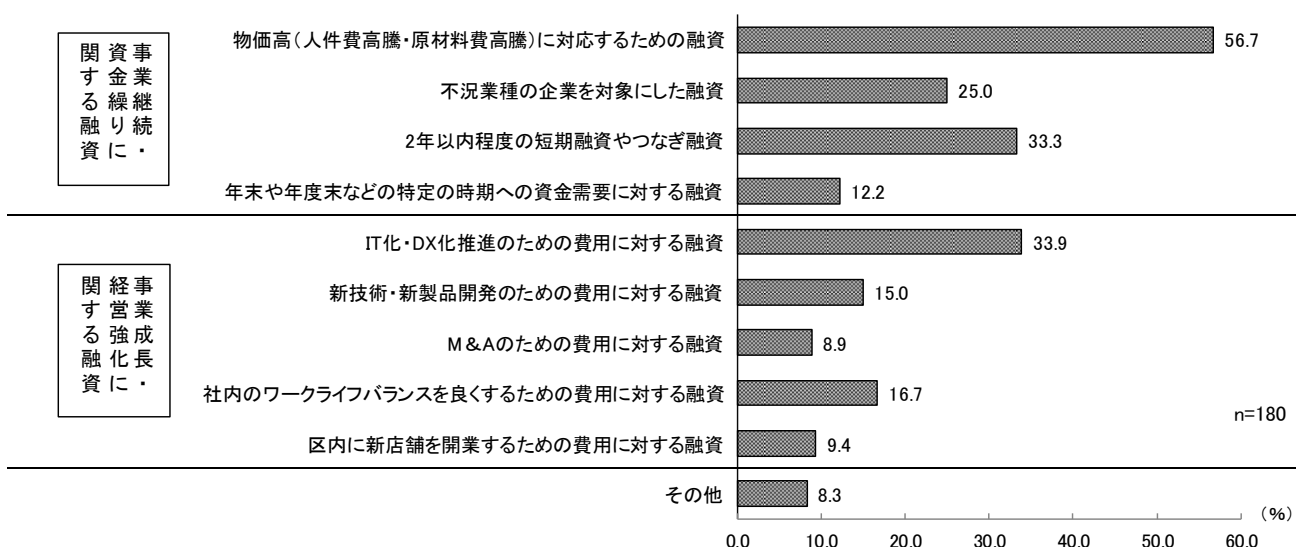
	原材料・部品等の調達コストの上昇	原材料・部品等の調達難	エネルギー価格(原油・ガス等)の上昇	物流コストの上昇	輸送・配送の遅延
全 体 (298件)	72.1	45.3	33.9	50.7	15.8
製 造 業 (41件)	87.8	58.5	48.8	53.7	12.2
卸 売 業 (66件)	80.3	36.4	33.3	68.2	24.2
小 売 業 (53件)	54.7	34.0	22.6	60.4	22.6
サービス業 (73件)	56.2	28.8	39.7	37.0	6.8
建 設 業 (65件)	86.2	73.8	27.7	38.5	13.8
	海外拠点の運営への影響	販売・受注の減少	販売・受注の増加	取引先の事業活動への影響	その他
	1.0	20.1	0.7	15.1	2.0
	2.4	22.0	2.4	12.2	2.4
	1.5	28.8	0.0	7.6	3.0
	0.0	15.1	0.0	7.5	0.0
	1.4	20.5	1.4	30.1	4.1
	0.0	13.8	0.0	13.8	0.0

問2. 利用したい渋谷区の融資制度

利用したい渋谷区の融資制度について尋ねたところ、事業継続・資金繰りに関する融資では「物価高（人件費高騰・原材料費高騰）に対応するための融資」が56.7%で最も高く、次いで「2年以内程度の短期融資やつなぎ融資」が33.3%、「不況業種の企業を対象にした融資」が25.0%となった。また、事業成長・経営強化に関する融資では「IT化・DX化推進のための費用に対する融資」が33.9%で最も高く、次いで「社内のワークライフバランスを良くするための費用に対する融資」が16.7%、「新技術・新製品開発のための費用に対する融資」が15.0%となった。

業種別にみると、事業継続・資金繰りに関する融資では、いずれの業種も「物価高（人件費高騰・原材料費高騰）に対応するための融資」が最も高く、半数を超えた。事業成長・経営強化に関する融資ではいずれの業種も「IT化・DX化推進のための費用に対する融資」が最も高く、建設業では4割半ばと比較的高い割合となった。

【利用したい渋谷区の融資制度】



(単位: %)

	事業継続・資金繰りに関する融資			
	物価高（人件費高騰・原材料費高騰）に対応するための融資	不況業種の企業を対象にした融資	2年以内程度の短期融資やつなぎ融資	年末や年度末などの特定の時期への資金需要に対する融資
全 体 (180件)	56.7	25.0	33.3	12.2
製 造 業 (24件)	62.5	33.3	37.5	12.5
卸 売 業 (40件)	62.5	37.5	35.0	15.0
小 売 業 (30件)	53.3	16.7	40.0	10.0
サービス業 (51件)	52.9	19.6	27.5	11.8
建 設 業 (35件)	54.3	20.0	31.4	11.4

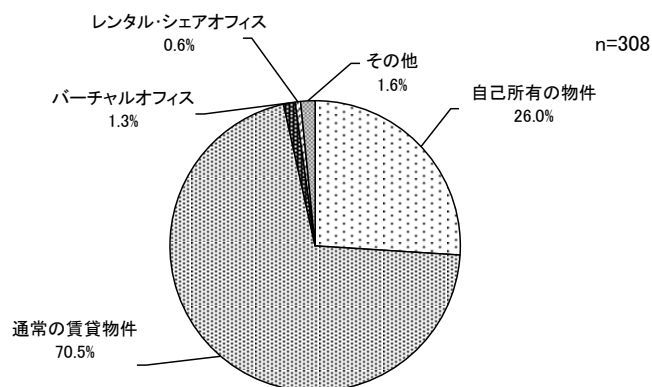
事業成長・経営強化に関する融資					その他
IT化・DX化推進のための費用に対する融資	新技術・新製品開発のための費用に対する融資	M&Aのための費用に対する融資	社内のワークライフバランスを良くするための費用に対する融資	区内に新店舗を開業するための費用に対する融資	
33.9	15.0	8.9	16.7	9.4	8.3
29.2	20.8	12.5	4.2	0.0	12.5
32.5	12.5	2.5	25.0	7.5	7.5
26.7	3.3	6.7	10.0	23.3	10.0
33.3	21.6	13.7	17.6	13.7	7.8
45.7	14.3	8.6	20.0	0.0	5.7

問3. 本店の登記地

本店の登記地について尋ねたところ、全体では「通常の賃貸物件」が 70.5%で最も高く、次いで「自己所有の物件」が 26.0%で、合わせて全体の 9 割半ばを超えた。

業種別では、すべての業種で「通常の賃貸物件」が 6 割を超え最も高く、次いで「自己所有の物件」となった。「自己所有の物件」は、建設業で 3 割半ばと比較的高く、サービス業では 1 割半ばで比較的低い割合となった。

【本店の登記地】



(単位: %)

	自己所有の物件	通常の賃貸物件	バーチャルオフィス	レンタル・シェアオフィス	その他
全 体 (308件)	26.0	70.5	1.3	0.6	1.6
製 造 業 (41件)	26.8	65.9	0.0	0.0	7.3
卸 売 業 (64件)	28.1	71.9	0.0	0.0	0.0
小 売 業 (54件)	25.9	70.4	1.9	0.0	1.9
サービス業 (83件)	16.9	75.9	3.6	2.4	1.2
建 設 業 (66件)	34.8	65.2	0.0	0.0	0.0

中小企業景況調査 転記表

製造業

中小企業景況調査 転記表 NO. 1

令和8年4月～6月期

地域名：渋谷区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R6		R6		R7		R7		R7		R7		R8		R8		対	R8
項目		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		前期比	7～9月期 (予想)
業況	良い	21.4	13.0	19.1	16.1	13.0	13.3	21.4	10.9	10.6	5.0	20.0	6.5	14.6	6.8	18.2	6.5		9.3
	普通	41.1	50.0	42.6	44.6	43.5	44.4	40.5	52.2	44.7	52.5	46.7	56.5	56.3	54.5	43.2	54.3		58.1
	悪い	37.5	37.0	38.3	39.3	43.5	42.2	38.1	37.0	44.7	42.5	33.3	37.0	29.2	38.6	38.6	39.1		32.6
	D・I	-16.1	-24.0	-19.2	-23.2	-30.5	-28.9	-16.7	-26.1	-34.1	-37.5	-13.3	-30.5	-14.6	-31.8	-20.4	-32.6	-5.8	-23.3
売上額	増加	28.6	25.5	23.4	32.1	29.2	19.6	31.0	27.1	19.1	9.8	28.9	23.4	20.8	13.6	25.0	8.5		27.3
	変わらず	33.9	38.3	51.1	37.5	35.4	47.8	35.7	39.6	44.7	53.7	37.8	40.4	45.8	52.3	43.2	63.8		38.6
	減少	37.5	36.2	25.5	30.4	35.4	32.6	33.3	33.3	36.2	36.6	33.3	36.2	33.3	34.1	31.8	27.7		34.1
	D・I	-8.9	-10.7	-2.1	1.7	-6.2	-13.0	-2.3	-6.2	-17.1	-26.8	-4.4	-12.8	-12.5	-20.5	-6.8	-19.2	5.7	-6.8
受注残	増加	28.8	23.3	9.5	25.0	18.6	11.9	17.1	16.3	9.3	5.6	12.5	11.6	8.7	10.3	16.3	8.9		14.0
	変わらず	42.3	46.5	61.9	46.2	39.5	59.5	54.3	48.8	58.1	61.1	60.0	65.1	58.7	64.1	55.8	68.9		55.8
	減少	28.8	30.2	28.6	28.8	41.9	28.6	28.6	34.9	32.6	33.3	27.5	23.3	32.6	25.6	27.9	22.2		30.2
	D・I	0.0	-6.9	-19.1	-3.8	-23.3	-16.7	-11.5	-18.6	-23.3	-27.7	-15.0	-11.7	-23.9	-15.3	-11.6	-13.3	12.3	-16.2
収益	増加	28.6	18.8	19.1	19.6	27.7	19.1	23.8	23.4	19.1	9.5	28.9	19.1	18.8	6.7	20.5	10.6		20.5
	変わらず	35.7	45.8	38.3	51.8	36.2	46.8	38.1	40.4	51.1	47.6	40.0	44.7	50.0	57.8	36.4	51.1		38.6
	減少	35.7	35.4	42.6	28.6	36.2	34.0	38.1	36.2	29.8	42.9	31.1	36.2	31.3	35.6	43.2	38.3		40.9
	D・I	-7.1	-16.6	-23.5	-9.0	-8.5	-14.9	-14.3	-12.8	-10.7	-33.4	-2.2	-17.1	-12.5	-28.9	-22.7	-27.7	-10.2	-20.4
販売価格	上昇	14.3	12.5	21.3	12.5	31.9	21.7	21.4	21.3	21.3	16.7	20.0	21.3	18.8	22.2	34.1	25.5		29.5
	変わらず	78.6	75.0	70.2	76.8	63.8	73.9	73.8	70.2	68.1	76.2	75.6	70.2	70.8	75.6	56.8	61.7		61.4
	下降	7.1	12.5	8.5	10.7	4.3	4.3	4.8	8.5	10.6	7.1	4.4	8.5	10.4	2.2	9.1	12.8		9.1
	D・I	7.2	0.0	12.8	1.8	27.6	17.4	16.6	12.8	10.7	9.6	15.6	12.8	8.4	20.0	25.0	12.7	16.6	20.4
原材料価格	上昇	55.8	67.4	60.5	50.0	53.3	47.6	43.2	60.0	51.2	51.4	60.0	46.5	53.3	55.0	78.6	71.1		81.0
	変わらず	44.2	30.4	37.2	48.1	44.4	50.0	54.1	37.8	48.8	43.2	40.0	53.5	44.4	45.0	19.0	26.7		16.7
	下降	0.0	2.2	2.3	1.9	2.2	2.4	2.7	2.2	0.0	5.4	0.0	0.0	2.2	0.0	2.4	2.2		2.4
	D・I	55.8	65.2	58.2	48.1	51.1	45.2	40.5	57.8	51.2	46.0	60.0	46.5	51.1	55.0	76.2	68.9	25.1	78.6
在庫	過剰	25.9	9.1	22.7	14.8	16.3	18.6	7.5	14.0	14.0	7.5	9.8	14.0	6.5	9.8	7.0	6.5		7.0
	適正	70.4	88.6	77.3	81.5	81.4	79.1	85.0	83.7	86.0	85.0	85.4	86.0	84.8	87.8	76.7	82.6		76.7
	不足	3.7	2.3	0.0	3.7	2.3	2.3	7.5	2.3	0.0	7.5	4.9	0.0	8.7	2.4	16.3	10.9		16.3
	D・I	22.2	6.8	22.7	11.1	14.0	16.3	0.0	11.7	14.0	0.0	4.9	14.0	-2.2	7.4	-9.3	-4.4	-7.1	-9.3
資金繰り	楽	7.1	6.5	4.3	8.9	6.5	4.4	17.5	6.5	10.9	14.6	7.0	8.7	8.7	7.0	14.0	6.5		16.3
	変わらず	60.7	65.2	65.2	57.1	65.2	66.7	55.0	65.2	56.5	56.1	69.8	63.0	60.9	69.8	60.5	63.0		58.1
	苦しい	32.1	28.3	30.4	33.9	28.3	28.9	27.5	28.3	32.6	29.3	23.3	28.3	30.4	23.3	25.6	30.4		25.6
	D・I	-25.0	-21.8	-26.1	-25.0	-21.8	-24.5	-10.0	-21.8	-21.7	-14.7	-16.3	-19.6	-21.7	-16.3	-11.6	-23.9	10.1	-9.3
同期前年比	売上額	-7.3		-17.1		-9.1		0.0		-2.3		-7.0		-6.6		-6.8			
	収益	-14.6		-19.5		-16.2		0.0		0.0		-4.6		-20.0		-29.5			
雇用	前年比残業時間	1.8	-4.3	-17.7	0.0	-6.5	-4.5	-9.7	-13.0	-2.2	-12.2	-2.4	0.0	0.0	-9.5	-6.8	-8.7		0.0
	人手	-44.6	-44.7	-50.0	-46.4	-47.8	-44.5	-37.5	-47.8	-32.7	-40.0	-48.9	-34.8	-43.5	-44.2	-40.9	-45.6		-41.0
借入金	借入をした(%)	34.5	17.4	31.1	22.2	26.7	27.9	31.7	20.5	17.4	32.5	25.6	15.6	18.6	18.6	20.5	24.4		21.4
	借入をしない(%)	65.5	82.6	68.9	77.8	73.3	72.1	68.3	79.5	82.6	67.5	74.4	84.4	81.4	81.4	79.5	75.6		78.6
	借入難易度	-9.4		-13.4		-11.4		0.0		-9.1		4.6		-2.2		7.0			
有効回答事業所数		56		47		48		42		47		45		48		44			

地域名：渋谷区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		R7 1～3月期		R7 4～6月期		R7 7～9月期		R7 10～12月期		R8 1～3月期		R8 4～6月期		対 前期比	R8 7～9月期 (予想)
項目																			
設備投資 動向（％）	現在の設備	-10.9	-14.9	-10.9	-12.7	-10.9	-8.7	-7.4	-11.2	-4.5	-7.4	-11.7	-4.5	-6.5	-6.9	-13.6	-6.5		-13.6
	実施した	41.7	48.6	44.1	50.0	52.9	59.5	40.0	48.5	41.9	60.0	61.5	50.0	51.6	61.5	45.2	43.7		42.4
	事業用地・建物	11.1	5.7	8.8	7.9	11.8	13.5	3.3	3.0	6.5	13.3	3.8	3.3	12.9	11.5	3.2	12.5		6.1
	機械・設備の新・増設	19.4	25.7	14.7	21.1	23.5	10.8	20.0	18.2	16.1	23.3	23.1	23.3	12.9	38.5	25.8	15.6		21.2
	機械・設備の更改	16.7	14.3	17.6	21.1	14.7	18.9	13.3	18.2	9.7	16.7	26.9	20.0	19.4	30.8	16.1	25.0		18.2
	事務機器	22.2	14.3	20.6	26.3	23.5	32.4	23.3	24.2	19.4	30.0	34.6	20.0	19.4	19.2	12.9	6.3		6.1
	車両	8.3	11.4	8.8	5.3	5.9	10.8	10.0	9.1	0.0	6.7	11.5	0.0	12.9	3.8	6.5	0.0		6.1
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	6.5	3.3	3.8	3.3	3.2	3.8	3.2	3.1		12.1
	実施しない	58.3	51.4	55.9	50.0	47.1	40.5	60.0	51.5	58.1	40.0	38.5	50.0	48.4	38.5	54.8	56.3		57.6
経営上の 問題点（％）	売上の停滞・減少	41.2		38.6		37.0		40.0		41.9		40.9		34.1		32.6			
	人手不足	45.1		43.2		54.3		40.0		39.5		47.7		34.1		30.2			
	大手企業・大型店との競争の激化	0.0		0.0		2.2		2.5		2.3		0.0		4.5		4.7			
	同業者間の競争の激化	7.8		9.1		10.9		12.5		18.6		13.6		11.4		4.7			
	流通経路の変化による競争の激化	0.0		4.5		8.7		0.0		4.7		0.0		2.3		2.3			
	合理化の不足	3.9		4.5		4.3		12.5		2.3		4.5		9.1		7.0			
	利幅の縮小	17.6		20.5		8.7		27.5		16.3		15.9		18.2		18.6			
	小口注文・多頻度配送の増加	5.9		0.0		6.5		7.5		4.7		4.5		4.5		4.7			
	販売商品の不足	3.9		0.0		0.0		2.5		2.3		2.3		0.0		0.0			
	原材料価格・材料価格の上昇	39.2		38.6		43.5		42.5		34.9		38.6		40.9		60.5			
	販売納入先からの値下げ要請	0.0		0.0		0.0		0.0		2.3		0.0		0.0		2.3			
	仕入先からの値上げ要請	5.9		13.6		15.2		7.5		7.0		6.8		4.5		23.3			
	人件費の増加	17.6		27.3		17.4		17.5		25.6		34.1		34.1		34.9			
	人件費以外の経費増加	13.7		18.2		8.7		12.5		4.7		6.8		13.6		4.7			
	工場・店舗の狭小・老朽化	2.0		4.5		4.3		5.0		4.7		9.1		6.8		9.3			
	生産能力・技術力の不足	15.7		4.5		6.5		5.0		9.3		9.1		9.1		9.3			
	取引先の減少	11.8		9.1		10.9		10.0		14.0		15.9		15.9		16.3			
	商店街の集客力の低下	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	下請の確保難	3.9		4.5		2.2		10.0		7.0		6.8		6.8		0.0			
	駐車場・資材置場の確保難	2.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		2.3		2.2		0.0		0.0		0.0		2.3		0.0			
	その他	0.0		2.3		6.5		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	問題なし	7.8		4.5		2.2		2.5		4.7		0.0		0.0		0.0			
重点経営 施策（％）	販路を広げる	41.8		54.3		54.3		61.5		55.6		45.5		39.1		45.5			
	経費を節減する	36.4		32.6		30.4		35.9		24.4		20.5		30.4		29.5			
	品揃えを充実させる	7.3		2.2		6.5		2.6		0.0		4.5		2.2		0.0			
	情報力・宣伝・広報を強化する	14.5		13.0		13.0		23.1		22.2		22.7		19.6		25.0			
	新製品・技術を開発する	16.4		19.6		19.6		17.9		22.2		18.2		23.9		25.0			
	新しい工法を導入する	3.6		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	新しい事業を始める	5.5		15.2		8.7		5.1		8.9		6.8		6.5		4.5			
	不採算部門を整理・縮小する	1.8		2.2		6.5		2.6		2.2		11.4		0.0		4.5			
	店舗・設備を改装する	1.8		4.3		0.0		0.0		6.7		0.0		0.0		0.0			
	仕入先・提携先を開拓・選別する	7.3		23.9		10.9		17.9		17.8		13.6		19.6		15.9			
	営業時間を延長する	1.8		0.0		0.0		2.6		4.4		0.0		0.0		0.0			
	売れ筋商品を取扱う	3.6		2.2		2.2		2.6		2.2		2.3		8.7		6.8			
	商店街事業を活性化させる	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	機械化を推進する	3.6		2.2		2.2		2.6		4.4		9.1		8.7		6.8			
	技術力を強化する	25.5		17.4		8.7		12.8		17.8		9.1		21.7		22.7			
	人材を確保する	41.8		37.0		43.5		43.6		42.2		29.5		34.8		36.4			
	パート化を図る	1.8		0.0		4.3		2.6		0.0		0.0		4.3		0.0			
	教育訓練を強化する	1.8		4.3		2.2		5.1		2.2		6.8		8.7		9.1			
	労働条件を改善する	3.6		2.2		4.3		2.6		2.2		4.5		10.9		2.3			
	工場・機械を増設・移転する	1.8		10.9		6.5		5.1		2.2		2.3		4.3		6.8			
	流通経路の見直しをする	0.0		2.2		6.5		0.0		2.2		0.0		0.0		0.0			
	取引先を支援する	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.2		2.3			
	輸入品の取扱いを増やす	1.8		0.0		0.0		0.0		0.0		2.3		0.0		0.0			
	不動産の有効活用を図る	1.8		2.2		2.2		2.6		2.2		0.0		0.0		0.0			
	その他	0.0		4.3		6.5		2.6		0.0		0.0		0.0		2.3			
	特になし	10.9		2.2		6.5		2.6		6.7		9.1		4.3		4.5			
有効回答事業所数		56		47		48		42		47		45		48		44			

卸売業

中小企業景況調査 転記表 NO. 1

令和8年4月～6月期

地域名：渋谷区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R6		R6		R7		R7		R7		R7		R8		R8		対	R8
項目		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		前期比	7～9月期 (予想)
業況	良い	11.3	7.6	19.0	3.8	13.9	11.1	15.5	5.8	9.5	11.1	17.1	9.6	14.9	14.6	11.6	8.5		6.0
	普通	50.0	51.9	38.1	61.3	43.1	55.6	40.5	53.6	47.6	51.9	52.4	45.8	37.8	53.7	44.9	42.3		43.3
	悪い	38.8	40.5	42.9	35.0	43.1	33.3	44.0	40.6	42.9	37.0	30.5	44.6	47.3	31.7	43.5	49.3		50.7
	D・I	-27.5	-32.9	-23.9	-31.2	-29.2	-22.2	-28.5	-34.8	-33.4	-25.9	-13.4	-35.0	-32.4	-17.1	-31.9	-40.8	0.5	-44.7
売上額	増加	17.5	21.5	28.6	17.5	23.6	22.2	24.7	18.3	17.6	18.3	28.0	13.1	25.3	17.3	22.4	18.9		19.1
	変わらず	38.8	50.6	34.9	50.0	27.8	46.0	31.8	47.9	36.5	46.3	40.2	46.4	20.0	40.7	35.8	37.8		36.8
	減少	43.8	27.8	36.5	32.5	48.6	31.7	43.5	33.8	45.9	35.4	31.7	40.5	54.7	42.0	41.8	43.2		44.1
	D・I	-26.3	-6.3	-7.9	-15.0	-25.0	-9.5	-18.8	-15.5	-28.3	-17.1	-3.7	-27.4	-29.4	-24.7	-19.4	-24.3	10.0	-25.0
収益	増加	17.5	20.0	20.6	15.0	16.7	17.5	17.9	14.3	14.3	14.5	20.7	12.0	18.7	12.3	15.9	17.3		14.5
	変わらず	41.3	47.5	34.9	48.8	41.7	49.2	34.5	57.1	41.7	47.0	42.7	47.0	26.7	43.2	34.8	37.3		39.1
	減少	41.3	32.5	44.4	36.3	41.7	33.3	47.6	28.6	44.0	38.6	36.6	41.0	54.7	44.4	49.3	45.3		46.4
	D・I	-23.8	-12.5	-23.8	-21.3	-25.0	-15.8	-29.7	-14.3	-29.7	-24.1	-15.9	-29.0	-36.0	-32.1	-33.4	-28.0	2.6	-31.9
販売価格	上昇	27.5	29.1	33.3	21.3	33.3	31.7	15.3	32.9	27.4	14.6	30.5	25.3	30.7	25.6	36.2	30.7		37.7
	変わらず	65.0	63.3	57.1	70.0	55.6	57.1	70.6	60.0	63.1	80.5	63.4	67.5	60.0	62.2	52.2	61.3		53.6
	下降	7.5	7.6	9.5	8.8	11.1	11.1	14.1	7.1	9.5	4.9	6.1	7.2	9.3	12.2	11.6	8.0		8.7
	D・I	20.0	21.5	23.8	12.5	22.2	20.6	1.2	25.8	17.9	9.7	24.4	18.1	21.4	13.4	24.6	22.7	3.2	29.0
仕入価格	上昇	61.3	62.3	67.2	52.0	57.7	63.9	63.0	56.5	56.5	64.2	65.8	59.5	69.9	60.0	76.9	65.8		75.4
	変わらず	33.3	30.4	29.5	44.0	35.2	31.1	35.8	39.1	41.2	35.8	31.6	39.3	26.0	34.7	20.0	31.5		23.1
	下降	5.3	7.2	3.3	4.0	7.0	4.9	1.2	4.3	2.4	0.0	2.6	1.2	4.1	5.3	3.1	2.7		1.5
	D・I	56.0	55.1	63.9	48.0	50.7	59.0	61.8	52.2	54.1	64.2	63.2	58.3	65.8	54.7	73.8	63.1	8.0	73.9
在庫	過剰	15.9	17.2	17.2	14.5	23.4	15.5	20.5	11.1	21.5	17.3	19.4	15.2	13.2	11.0	12.9	10.3		12.9
	適正	78.3	78.1	75.9	81.2	70.3	77.6	70.5	82.5	73.4	74.7	76.4	81.0	80.9	82.2	75.8	80.9		72.6
	不足	5.8	4.7	6.9	4.3	6.3	6.9	9.0	6.3	5.1	8.0	4.2	3.8	5.9	6.8	11.3	8.8		14.5
	D・I	10.1	12.5	10.3	10.2	17.1	8.6	11.5	4.8	16.4	9.3	15.2	11.4	7.3	4.2	1.6	1.5	-5.7	-1.6
資金繰り	楽	5.2	6.5	9.8	6.5	15.7	6.6	10.7	15.7	11.8	11.0	11.7	8.4	5.5	7.8	9.2	6.8		7.7
	変わらず	71.4	66.2	73.8	72.7	64.3	75.4	63.1	65.7	64.7	61.0	63.6	63.9	67.1	61.0	64.6	63.0		63.1
	苦しい	23.4	27.3	16.4	20.8	20.0	18.0	26.2	18.6	23.5	28.0	24.7	27.7	27.4	31.2	26.2	30.1		29.2
	D・I	-18.2	-20.8	-6.6	-14.3	-4.3	-11.4	-15.5	-2.9	-11.7	-17.0	-13.0	-19.3	-21.9	-23.4	-17.0	-23.3	4.9	-21.5
同期前年比	売上額	-26.3		-10.2		-12.8		-14.5		-19.1		-15.8		-33.8		-6.2			
	収益	-19.7		-25.4		-21.4		-22.9		-38.1		-22.4		-45.1		-25.0			
	販売価格	22.1		32.2		24.6		16.8		20.5		34.7		24.7		35.3			
雇用	前年比残業時間	-10.5	-6.5	-1.7	-6.6	-4.3	-8.2	-18.3	-5.8	0.0	-8.8	0.0	-1.2	-7.1	-4.0	-12.7	-11.3		-4.7
	人手	-22.1	-22.4	-27.9	-32.5	-22.9	-27.9	-32.5	-23.2	-14.2	-32.5	-23.4	-19.0	-43.1	-26.3	-19.0	-38.9		-20.6
借入金	借入をした(%)	27.6	19.7	35.6	23.4	30.0	20.7	34.6	21.2	25.6	23.1	27.6	24.1	29.2	21.3	27.7	24.3		13.3
	借入をしな(%)	72.4	80.3	64.4	76.6	70.0	79.3	65.4	78.8	74.4	76.9	72.4	75.9	70.8	78.7	72.3	75.7		86.7
	借入難易度	-9.2		-8.3		-14.5		-21.4		-4.8		-18.5		-19.4		-15.6			
有効回答事業所数		80		63		72		85		85		82		75		69			

地域名：渋谷区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R6		R6		R7		R7		R7		R7		R8		R8		対	R8
項目		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		前期比	7～9月期 (予想)
設備投資動向（％）	現在の設備	-5.4	-1.4	-3.5	-4.0	-2.9	-3.5	-10.1	-3.0	-10.1	-11.5	-8.2	-10.1	-5.9	-8.2	-3.2	-7.4		-3.2
	実施した	37.5	32.1	48.8	42.9	29.5	38.5	49.0	20.5	42.3	39.2	31.1	33.3	28.6	28.3	35.9	42.6		28.9
	事業用地・建物	1.8	3.6	0.0	0.0	0.0	2.6	5.9	4.5	0.0	5.9	2.2	3.7	2.0	4.3	0.0	6.4		5.3
	機械・設備の新・増設	3.6	5.4	7.3	5.4	2.3	5.1	9.8	4.5	3.8	7.8	2.2	9.3	4.1	4.3	7.7	4.3		7.9
	機械・設備の更改	1.8	8.9	4.9	5.4	0.0	7.7	2.0	2.3	5.8	3.9	4.4	7.4	6.1	2.2	10.3	8.5		5.3
	事務機器	26.8	19.6	31.7	26.8	22.7	28.2	29.4	13.6	32.7	23.5	26.7	18.5	24.5	19.6	20.5	27.7		10.5
	車両	10.7	7.1	12.2	8.9	9.1	5.1	9.8	6.8	13.5	3.9	6.7	5.6	8.2	10.9	12.8	10.6		7.9
	その他	3.6	1.8	7.3	5.4	2.3	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	2.0	0.0	2.6	0.0		2.6
	実施しない	62.5	67.9	51.2	57.1	70.5	61.5	51.0	79.5	57.7	60.8	68.9	66.7	71.4	71.7	64.1	57.4		71.1
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	52.7		40.4		45.7		50.0		45.8		44.2		47.1		56.3			
	人手不足	25.7		21.1		24.3		19.5		15.7		20.8		23.5		14.1			
	大手企業・大型店との競争の激化	1.4		3.5		2.9		3.7		7.2		3.9		2.9		4.7			
	同業者間の競争の激化	13.5		10.5		12.9		11.0		10.8		10.4		13.2		7.8			
	流通経路の変化による競争の激化	6.8		10.5		5.7		9.8		9.6		3.9		10.3		1.6			
	合理化の不足	1.4		7.0		1.4		9.8		2.4		2.6		4.4		1.6			
	利幅の縮小	29.7		35.1		31.4		23.2		32.5		42.9		33.8		46.9			
	小口注文・多頻度配送の増加	5.4		1.8		0.0		3.7		3.6		9.1		2.9		6.3			
	販売商品の不足	4.1		3.5		4.3		2.4		4.8		1.3		1.5		3.1			
	原材料価格・材料価格の上昇	40.5		45.6		38.6		40.2		39.8		39.0		54.4		48.4			
	販売納入先からの値下げ要請	0.0		1.8		1.4		3.7		3.6		2.6		2.9		3.1			
	仕入先からの値上げ要請	21.6		22.8		14.3		19.5		14.5		19.5		20.6		20.3			
	人件費の増加	12.2		10.5		20.0		14.6		12.0		18.2		10.3		9.4			
	人件費以外の経費増加	8.1		7.0		10.0		12.2		18.1		13.0		11.8		10.9			
	工場・店舗の狭小・老朽化	0.0		0.0		1.4		0.0		1.2		0.0		0.0		0.0			
	生産能力・技術力の不足	2.7		5.3		4.3		1.2		2.4		1.3		5.9		4.7			
	取引先の減少	12.2		17.5		18.6		20.7		13.3		14.3		10.3		15.6			
	商店街の集客力の低下	0.0		3.5		1.4		0.0		2.4		1.3		0.0		3.1			
	下請の確保難	2.7		3.5		4.3		2.4		1.2		0.0		0.0		1.6			
	駐車場・資材置場の確保難	0.0		1.8		1.4		0.0		0.0		0.0		1.5		0.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		0.0		0.0		2.4		0.0		1.3		0.0		1.6			
	その他	9.5		5.3		5.7		4.9		3.6		9.1		8.8		6.3			
	問題なし	4.1		5.3		4.3		1.2		4.8		1.3		2.9		3.1			
重点経営施策（％）	販路を広げる	64.5		63.9		69.6		72.6		68.3		66.2		65.2		63.5			
	経費を節減する	28.9		24.6		20.3		28.6		25.6		37.7		24.6		38.1			
	品揃えを充実させる	6.6		9.8		5.8		11.9		8.5		6.5		8.7		4.8			
	情報力・宣伝・広報を強化する	18.4		18.0		23.2		21.4		20.7		18.2		17.4		19.0			
	新製品・技術を開発する	25.0		19.7		18.8		16.7		15.9		14.3		13.0		19.0			
	新しい工法を導入する	0.0		0.0		0.0		0.0		3.7		0.0		0.0		0.0			
	新しい事業を始める	11.8		23.0		21.7		16.7		11.0		22.1		20.3		9.5			
	不採算部門を整理・縮小する	3.9		1.6		4.3		1.2		3.7		3.9		7.2		6.3			
	店舗・設備を改装する	0.0		3.3		1.4		0.0		1.2		0.0		2.9		0.0			
	仕入先・提携先を開拓・選別する	18.4		21.3		15.9		16.7		24.4		19.5		23.2		30.2			
	営業時間を延長する	0.0		0.0		0.0		0.0		1.2		1.3		0.0		0.0			
	売れ筋商品を取扱う	6.6		9.8		13.0		16.7		9.8		11.7		15.9		14.3			
	商店街事業を活性化させる	0.0		0.0		0.0		0.0		1.2		0.0		0.0		0.0			
	機械化を推進する	0.0		0.0		1.4		2.4		0.0		0.0		1.4		0.0			
	技術力を強化する	2.6		4.9		2.9		4.8		2.4		6.5		4.3		6.3			
	人材を確保する	27.6		27.9		20.3		26.2		17.1		20.8		21.7		11.1			
	パート化を図る	0.0		0.0		1.4		1.2		0.0		0.0		0.0		0.0			
	教育訓練を強化する	3.9		4.9		4.3		3.6		4.9		3.9		1.4		0.0			
	労働条件を改善する	2.6		1.6		1.4		0.0		2.4		5.2		0.0		0.0			
	工場・機械を増設・移転する	2.6		0.0		1.4		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	流通経路の見直しをする	3.9		6.6		5.8		4.8		7.3		3.9		10.1		4.8			
	取引先を支援する	1.3		0.0		5.8		3.6		1.2		0.0		7.2		4.8			
	輸入品の取扱いを増やす	0.0		1.6		1.4		1.2		0.0		1.3		4.3		1.6			
	不動産の有効活用を図る	1.3		1.6		0.0		1.2		1.2		0.0		1.4		0.0			
	その他	0.0		6.6		1.4		2.4		1.2		1.3		0.0		1.6			
	特になし	3.9		3.3		2.9		0.0		2.4		1.3		2.9		3.2			
有効回答事業所数		80		63		72		85		85		82		75		69			

地域名：渋谷区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R6		R6		R7		R7		R7		R7		R8		R8		対	R8
項目		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		前期比	7～9月期 (予想)
業況	良い	11.6	12.9	19.3	12.1	21.3	17.5	18.5	23.9	14.1	17.2	14.5	16.4	8.9	16.7	22.6	11.4		13.2
	普通	50.7	62.9	49.1	66.7	44.7	57.9	52.3	58.7	46.9	53.1	45.5	50.8	48.9	51.9	39.6	45.5		50.9
	悪い	37.7	24.3	31.6	21.2	34.0	24.6	29.2	17.4	39.1	29.7	40.0	32.8	42.2	31.5	37.7	43.2		35.8
	D・I	-26.1	-11.4	-12.3	-9.1	-12.7	-7.1	-10.7	6.5	-25.0	-12.5	-25.5	-16.4	-33.3	-14.8	-15.1	-31.8	18.2	-22.6
売上額	増加	29.0	22.9	50.0	37.3	31.9	25.9	28.1	28.3	20.3	20.3	27.3	31.3	15.2	23.6	20.4	23.9		20.4
	変わらず	37.7	52.9	24.1	47.8	34.0	48.3	43.8	58.7	43.8	54.7	45.5	48.4	43.5	45.5	44.4	45.7		51.9
	減少	33.3	24.3	25.9	14.9	34.0	25.9	28.1	13.0	35.9	25.0	27.3	20.3	41.3	30.9	35.2	30.4		27.8
	D・I	-4.3	-1.4	24.1	22.4	-2.1	0.0	0.0	15.3	-15.6	-4.7	0.0	11.0	-26.1	-7.3	-14.8	-6.5	11.3	-7.4
収益	増加	26.9	18.6	31.6	30.8	19.6	23.2	29.2	20.0	20.6	20.3	23.6	27.0	8.7	16.4	23.1	21.7		17.3
	変わらず	37.3	47.1	47.4	47.7	41.3	50.0	36.9	51.1	39.7	50.0	45.5	42.9	50.0	45.5	34.6	47.8		46.2
	減少	35.8	34.3	21.1	21.5	39.1	26.8	33.8	28.9	39.7	29.7	30.9	30.2	41.3	38.2	42.3	30.4		36.5
	D・I	-8.9	-15.7	10.5	9.3	-19.5	-3.6	-4.6	-8.9	-19.1	-9.4	-7.3	-3.2	-32.6	-21.8	-19.2	-8.7	13.4	-19.2
販売価格	上昇	43.1	35.7	36.8	33.3	40.4	36.8	35.4	42.6	42.2	36.9	38.2	40.6	35.6	36.4	45.3	35.6		37.7
	変わらず	52.3	57.1	61.4	65.1	57.4	59.6	63.1	53.2	57.8	58.5	52.7	59.4	51.1	50.9	50.9	55.6		49.1
	下降	4.6	7.1	1.8	1.6	2.1	3.5	1.5	4.3	0.0	4.6	9.1	0.0	13.3	12.7	3.8	8.9		13.2
	D・I	38.5	28.6	35.0	31.7	38.3	33.3	33.9	38.3	42.2	32.3	29.1	40.6	22.3	23.7	41.5	26.7	19.2	24.5
仕入価格	上昇	48.4	56.7	66.7	52.4	62.2	59.3	61.7	64.4	62.5	58.6	62.7	57.1	60.5	60.8	66.0	53.5		62.3
	変わらず	39.1	38.3	33.3	42.9	28.9	38.9	36.7	33.3	34.4	37.9	33.3	41.3	30.2	35.3	30.2	39.5		28.3
	下降	12.5	5.0	0.0	4.8	8.9	1.9	1.7	2.2	3.1	3.4	3.9	1.6	9.3	3.9	3.8	7.0		9.4
	D・I	35.9	51.7	66.7	47.6	53.3	57.4	60.0	62.2	59.4	55.2	58.8	55.5	51.2	56.9	62.2	46.5	11.0	52.9
在庫	過剰	15.0	10.2	16.7	8.5	9.3	12.5	18.2	9.3	22.4	13.0	23.9	17.2	12.5	15.2	15.6	12.5		13.3
	適正	81.7	81.4	81.3	86.4	86.0	85.4	76.4	88.4	74.1	85.2	73.9	79.3	82.5	84.8	66.7	77.5		73.3
	不足	3.3	8.5	2.1	5.1	4.7	2.1	5.5	2.3	3.4	1.9	2.2	3.4	5.0	0.0	17.8	10.0		13.3
	D・I	11.7	1.7	14.6	3.4	4.6	10.4	12.7	7.0	19.0	11.1	21.7	13.8	7.5	15.2	-2.2	2.5	-9.7	0.0
資金繰り	楽	11.9	4.5	10.9	9.1	13.3	3.6	14.8	8.9	4.7	11.5	5.8	4.7	4.5	5.8	8.0	4.5		6.0
	変わらず	64.2	64.2	58.2	72.7	51.1	65.5	55.7	60.0	75.0	62.3	63.5	70.3	63.6	65.4	60.0	68.2		64.0
	苦しい	23.9	31.3	30.9	18.2	35.6	30.9	29.5	31.1	20.3	26.2	30.8	25.0	31.8	28.8	32.0	27.3		30.0
	D・I	-12.0	-26.8	-20.0	-9.1	-22.3	-27.3	-14.7	-22.2	-15.6	-14.7	-25.0	-20.3	-27.3	-23.0	-24.0	-22.8	3.3	-24.0
同期比	売上額	10.5		0.0		8.9		3.4		1.6		-9.8		0.0		-9.7			
	収益	-5.9		-9.1		-15.5		-3.4		-17.8		-37.2		-20.9		-17.3			
	販売価格	30.3		41.8		42.2		41.0		41.3		40.4		26.2		42.4			
雇用	前年比残業時間	-12.3	-9.2	-7.4	3.2	-11.1	-11.1	-4.9	-6.7	4.8	-3.2	3.9	3.1	-9.1	3.9	-4.0	-9.1		-8.1
	人手	-12.3	-28.8	-28.3	-17.1	-28.9	-26.4	-32.8	-26.7	-15.8	-31.1	-23.6	-17.4	-30.9	-21.6	-35.3	-21.0		-30.0
借入金	借入をした(%)	29.2	19.7	20.8	14.5	25.0	11.3	25.4	4.9	26.6	23.7	22.4	11.9	11.6	8.0	17.0	14.0		10.2
	借入をしな(%)	70.8	80.3	79.2	85.5	75.0	88.7	74.6	95.1	73.4	76.3	77.6	88.1	88.4	92.0	83.0	86.0		89.8
	借入難易度	-4.5		-9.2		-23.2		-13.1		-1.6		-11.8		-17.1		-15.4			
有効回答事業所数		69		58		48		65		64		55		46		54			

地域名：渋谷区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R6		R6		R7		R7		R7		R7		R8		R8		対	R8
項目		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		前期比	7～9月期 (予想)
設備投資動向（％）	現在の設備	-3.1	-13.9	-9.3	-4.7	-14.3	-9.3	-6.7	-14.3	-3.5	-6.7	-4.3	-5.3	-4.9	-4.3	-4.2	-7.3		-6.7
	実施した	29.2	31.0	20.5	32.6	36.4	26.3	39.5	34.4	40.0	31.6	31.4	28.9	28.6	40.0	47.1	30.8		29.4
	事業用地・建物	4.2	9.5	0.0	2.2	6.1	2.6	5.3	3.1	5.0	2.6	5.7	2.6	3.6	5.7	5.9	3.8		2.9
	機械・設備の新・増設	10.4	11.9	5.1	15.2	21.2	10.5	21.1	25.0	17.5	15.8	11.4	15.8	17.9	11.4	17.6	15.4		8.8
	機械・設備の更改	18.8	14.3	12.8	13.0	15.2	18.4	18.4	15.6	20.0	15.8	20.0	13.2	10.7	25.7	8.8	11.5		5.9
	事務機器	10.4	19.0	12.8	15.2	21.2	10.5	21.1	18.8	22.5	15.8	17.1	18.4	17.9	17.1	26.5	19.2		17.6
	車両	4.2	4.8	5.1	8.7	9.1	5.3	2.6	6.3	2.5	5.3	2.9	5.3	0.0	0.0	2.9	3.8		5.9
	その他	6.3	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9	0.0		2.9
	実施しない	70.8	69.0	79.5	67.4	63.6	73.7	60.5	65.6	60.0	68.4	68.6	71.1	71.4	60.0	52.9	69.2		70.6
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	43.1		49.1		51.1		48.2		48.4		51.9		47.7		49.1			
	人手不足	24.6		29.1		35.6		25.0		21.0		30.8		20.5		28.3			
	大手企業・大型店との競争の激化	1.5		5.5		4.4		5.4		1.6		1.9		2.3		9.4			
	同業者間の競争の激化	7.7		9.1		11.1		12.5		16.1		13.5		22.7		17.0			
	流通経路の変化による競争の激化	0.0		9.1		4.4		3.6		6.5		5.8		2.3		1.9			
	合理化の不足	7.7		3.6		8.9		8.9		1.6		3.8		15.9		5.7			
	利幅の縮小	29.2		20.0		31.1		32.1		21.0		30.8		34.1		30.2			
	小口注文・多頻度配送の増加	0.0		0.0		0.0		1.8		3.2		0.0		0.0		1.9			
	販売商品の不足	4.6		3.6		11.1		8.9		3.2		9.6		2.3		5.7			
	原材料価格・材料価格の上昇	30.8		32.7		17.8		30.4		32.3		15.4		25.0		20.8			
	販売納入先からの値下げ要請	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.3		0.0			
	仕入先からの値上げ要請	15.4		7.3		11.1		10.7		19.4		7.7		25.0		11.3			
	人件費の増加	24.6		30.9		31.1		19.6		19.4		23.1		18.2		22.6			
	人件費以外の経費増加	23.1		21.8		17.8		16.1		21.0		15.4		13.6		18.9			
	工場・店舗の狭小・老朽化	1.5		3.6		2.2		1.8		0.0		3.8		0.0		3.8			
	生産能力・技術力の不足	0.0		1.8		2.2		0.0		3.2		1.9		0.0		0.0			
	取引先の減少	6.2		10.9		6.7		5.4		3.2		3.8		11.4		9.4			
	商店街の集客力の低下	3.1		1.8		4.4		5.4		4.8		7.7		4.5		5.7			
	下請の確保難	1.5		1.8		0.0		1.8		1.6		1.9		0.0		0.0			
	駐車場・資材置場の確保難	1.5		0.0		0.0		0.0		0.0		1.9		0.0		0.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	1.5		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	その他	0.0		5.5		8.9		7.1		6.5		5.8		6.8		3.8			
	問題なし	6.2		3.6		0.0		3.6		6.5		1.9		0.0		3.8			
重点経営施策（％）	販路を広げる	39.4		48.1		48.9		46.7		49.2		53.8		34.1		42.3			
	経費を削減する	27.3		51.9		51.1		38.3		37.7		30.8		38.6		44.2			
	品揃えを充実させる	16.7		18.5		15.6		18.3		19.7		11.5		13.6		17.3			
	情報力・宣伝・広報を強化する	25.8		27.8		26.7		28.3		26.2		32.7		25.0		23.1			
	新製品・技術を開発する	7.6		3.7		4.4		3.3		11.5		1.9		11.4		7.7			
	新しい工法を導入する	3.0		0.0		0.0		0.0		1.6		3.8		4.5		0.0			
	新しい事業を始める	9.1		9.3		8.9		18.3		4.9		13.5		15.9		9.6			
	不採算部門を整理・縮小する	3.0		3.7		6.7		5.0		4.9		11.5		0.0		5.8			
	店舗・設備を改装する	7.6		3.7		8.9		8.3		4.9		9.6		0.0		11.5			
	仕入先・提携先を開拓・選別する	12.1		13.0		6.7		5.0		11.5		9.6		11.4		7.7			
	営業時間を延長する	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		3.8			
	売れ筋商品を取扱う	15.2		13.0		15.6		6.7		11.5		7.7		13.6		13.5			
	商店街事業を活性化させる	4.5		1.9		2.2		3.3		3.3		1.9		2.3		3.8			
	機械化を推進する	1.5		0.0		0.0		1.7		1.6		1.9		2.3		0.0			
	技術力を強化する	6.1		3.7		8.9		1.7		1.6		1.9		6.8		1.9			
	人材を確保する	21.2		27.8		28.9		23.3		23.0		23.1		34.1		30.8			
	パート化を図る	1.5		3.7		2.2		0.0		0.0		0.0		0.0		1.9			
	教育訓練を強化する	9.1		11.1		4.4		10.0		8.2		5.8		4.5		1.9			
	労働条件を改善する	6.1		3.7		2.2		5.0		3.3		3.8		2.3		0.0			
	工場・機械を増設・移転する	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	流通経路の見直しをする	1.5		3.7		4.4		0.0		3.3		0.0		2.3		5.8			
	取引先を支援する	0.0		0.0		2.2		0.0		1.6		0.0		0.0		0.0			
	輸入品の取扱いを増やす	3.0		3.7		0.0		5.0		1.6		1.9		2.3		1.9			
	不動産の有効活用を図る	4.5		1.9		4.4		1.7		3.3		0.0		0.0		1.9			
	その他	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.3		1.9			
	特になし	10.6		1.9		2.2		5.0		3.3		5.8		2.3		3.8			
有効回答事業所数		69		58		48		65		64		55		46		54			

地域名：渋谷区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		R7 1～3月期		R7 4～6月期		R7 7～9月期		R7 10～12月期		R8 1～3月期		R8 4～6月期		対 前期比	R8 7～9月期 (予想)
項目																			
業 況	良い	17.6	10.8	15.6	14.5	18.3	16.4	12.7	11.4	9.3	9.1	18.6	6.7	9.8	11.3	16.5	8.6		13.9
	普通	55.3	77.1	68.8	68.7	57.7	61.6	58.2	61.4	56.0	55.8	49.5	60.0	63.4	56.7	56.5	60.5		59.5
	悪い	27.1	12.0	15.6	16.9	23.9	21.9	29.1	27.1	34.7	35.1	32.0	33.3	26.8	32.0	27.1	30.9		26.6
	D・I	-9.5	-1.2	0.0	-2.4	-5.6	-5.5	-16.4	-15.7	-25.4	-26.0	-13.4	-26.6	-17.0	-20.7	-10.6	-22.3	6.4	-12.7
売 上 額	増加	21.2	22.4	32.0	21.4	23.9	17.6	23.1	11.3	17.3	14.3	37.1	23.7	20.5	21.9	27.1	12.5		22.4
	変わらず	47.1	57.6	49.3	54.8	38.0	54.1	44.9	52.1	40.0	42.9	34.0	51.3	44.6	41.7	34.1	53.8		47.1
	減少	31.8	20.0	18.7	23.8	38.0	28.4	32.1	36.6	42.7	42.9	28.9	25.0	34.9	36.5	38.8	33.8		30.6
	D・I	-10.6	2.4	13.3	-2.4	-14.1	-10.8	-9.0	-25.3	-25.4	-28.6	8.2	-1.3	-14.4	-14.6	-11.7	-21.3	2.7	-8.2
収 益	増加	15.3	18.6	25.3	21.4	11.4	5.5	24.1	11.4	10.5	12.8	29.2	21.1	19.3	18.1	27.1	9.9		15.3
	変わらず	45.9	54.7	49.3	52.4	42.9	52.1	40.5	50.0	43.4	39.7	37.5	44.7	41.0	41.5	31.8	49.4		47.1
	減少	38.8	26.7	25.3	26.2	45.7	42.5	35.4	38.6	46.1	47.4	33.3	34.2	39.8	40.4	41.2	40.7		37.6
	D・I	-23.5	-8.1	0.0	-4.8	-34.3	-37.0	-11.3	-27.2	-35.6	-34.6	-4.1	-13.1	-20.5	-22.3	-14.1	-30.8	6.4	-22.3
料 金 価 格	上昇	16.7	10.3	18.9	12.0	28.6	16.4	21.5	20.0	11.8	14.1	19.8	10.5	9.9	17.7	21.7	18.3		14.5
	変わらず	78.6	86.2	78.4	83.1	65.7	76.7	72.2	72.9	75.0	75.6	71.9	76.3	82.7	71.9	69.9	70.7		80.7
	下降	4.8	3.4	2.7	4.8	5.7	6.8	6.3	7.1	13.2	10.3	8.3	13.2	7.4	10.4	8.4	11.0		4.8
	D・I	11.9	6.9	16.2	7.2	22.9	9.6	15.2	12.9	-1.4	3.8	11.5	-2.7	2.5	7.3	13.3	7.3	10.8	9.7
材 料 価 格	上昇	58.3	56.9	60.9	47.1	61.3	54.7	63.4	62.9	48.6	58.0	47.0	55.7	47.8	46.3	54.8	53.6		52.1
	変わらず	41.7	41.7	39.1	51.4	37.1	43.8	35.2	35.5	47.1	40.6	50.6	40.0	47.8	46.3	41.1	40.6		41.1
	下降	0.0	1.4	0.0	1.4	1.6	1.6	1.4	1.6	4.3	1.4	2.4	4.3	4.3	7.3	4.1	5.8		6.8
	D・I	58.3	55.5	60.9	45.7	59.7	53.1	62.0	61.3	44.3	56.6	44.6	51.4	43.5	39.0	50.7	47.8	7.2	45.3
資 金 繰 り	楽	7.5	9.3	9.5	5.1	5.7	6.8	7.9	1.4	3.9	6.6	9.8	5.3	3.8	12.1	13.8	5.1		10.0
	変わらず	76.3	72.1	77.0	77.2	70.0	76.7	72.4	72.9	73.7	69.7	65.2	68.4	63.8	60.4	61.3	67.1		61.3
	苦しい	16.3	18.6	13.5	17.7	24.3	16.4	19.7	25.7	22.4	23.7	25.0	26.3	32.5	27.5	25.0	27.8		28.8
	D・I	-8.8	-9.3	-4.0	-12.6	-18.6	-9.6	-11.8	-24.3	-18.5	-17.1	-15.2	-21.0	-28.7	-15.4	-11.2	-22.7	17.5	-18.8
同 期 前 年 比	売上額	0.0		8.7		-1.6		3.9		-12.8		1.1		0.0		-16.5			
	収益	-17.7		-10.1		-23.9		-5.3		-28.6		-16.1		-17.5		-18.0			
雇 用	前年比残業時間	-15.9	-1.2	0.0	0.0	-2.9	0.0	-11.4	-4.3	-15.8	-15.4	-5.4	-1.4	-10.2	-9.7	-7.4	-6.2		-11.1
	人手	-46.4	-45.3	-42.7	-45.1	-48.6	-44.0	-48.7	-45.7	-56.6	-55.1	-45.2	-57.9	-43.0	-45.2	-41.4	-46.3		-37.8
借 入 金	借入をした(%)	13.8	6.0	10.8	12.7	15.9	4.1	13.0	8.6	17.6	13.0	25.8	17.1	25.6	22.0	26.3	18.9		16.9
	借入をしない(%)	86.3	94.0	89.2	87.3	84.1	95.9	87.0	91.4	82.4	87.0	74.2	82.9	74.4	78.0	73.8	81.1		83.1
	借入難易度	-9.8		-2.7		-5.7		-10.3		-19.8		-14.0		-23.7		-16.4			
有効回答事業所数		85		77		71		79		76		98		84		86			

地域名：渋谷区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		R7 1～3月期		R7 4～6月期		R7 7～9月期		R7 10～12月期		R8 1～3月期		R8 4～6月期		対 前期比	R8 7～9月期 (予想)
項目																			
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-7.6	-10.8	-9.5	-8.9	-12.1	-8.3	-6.8	-16.7	-14.5	-6.8	-10.9	-14.7	-12.5	-10.9	-14.8	-11.4		-10.2
	実施した	28.6	39.6	30.0	40.6	41.8	31.1	43.9	34.0	40.4	37.5	41.4	36.8	33.3	43.1	40.0	32.7		45.9
	事業用地・建物	1.6	9.4	0.0	3.1	7.3	1.6	5.3	3.8	3.5	3.6	2.9	5.3	3.5	6.9	5.0	9.1		11.5
	機械・設備の新・増設	3.2	7.5	10.0	10.9	9.1	11.5	14.0	7.5	14.0	12.5	12.9	19.3	7.0	19.4	11.7	12.7		11.5
	機械・設備の更改	7.9	9.4	8.3	14.1	10.9	13.1	12.3	11.3	17.5	8.9	10.0	15.8	10.5	20.8	13.3	14.5		11.5
	事務機器	9.5	22.6	13.3	12.5	23.6	9.8	24.6	18.9	12.3	19.6	27.1	10.5	14.0	22.2	23.3	12.7		24.6
	車両	7.9	9.4	8.3	10.9	10.9	6.6	10.5	5.7	7.0	7.1	7.1	5.3	10.5	8.3	5.0	5.5		8.2
	その他	4.8	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	1.8	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8		1.6
	実施しない	71.4	60.4	70.0	59.4	58.2	68.9	56.1	66.0	59.6	62.5	58.6	63.2	66.7	56.9	60.0	67.3		54.1
経営 上の 問題 点 (%)	売上の停滞・減少	39.7		32.9		41.4		37.8		45.3		34.4		47.4		48.8			
	人手不足	43.6		47.9		45.7		43.2		48.0		41.9		42.3		40.2			
	大手企業・大型店との競争の激化	1.3		5.5		2.9		0.0		5.3		4.3		0.0		2.4			
	同業者間の競争の激化	7.7		9.6		5.7		8.1		4.0		14.0		9.0		9.8			
	流通経路の変化による競争の激化	0.0		0.0		0.0		0.0		2.7		0.0		2.6		0.0			
	合理化の不足	5.1		0.0		2.9		4.1		5.3		3.2		2.6		4.9			
	利幅の縮小	23.1		21.9		24.3		14.9		26.7		29.0		19.2		17.1			
	小口注文・多頻度配送の増加	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	販売商品の不足	0.0		0.0		0.0		1.4		1.3		0.0		2.6		2.4			
	原材料価格・材料価格の上昇	32.1		26.0		35.7		36.5		22.7		19.4		24.4		28.0			
	販売納入先からの値下げ要請	1.3		1.4		2.9		0.0		0.0		1.1		2.6		0.0			
	仕入先からの値上げ要請	6.4		8.2		8.6		6.8		4.0		8.6		10.3		12.2			
	人件費の増加	35.9		31.5		32.9		41.9		40.0		29.0		33.3		28.0			
	人件費以外の経費増加	14.1		19.2		12.9		13.5		4.0		16.1		12.8		12.2			
	工場・店舗の狭小・老朽化	0.0		0.0		4.3		6.8		1.3		1.1		1.3		2.4			
	生産能力・技術力の不足	5.1		5.5		1.4		8.1		5.3		3.2		5.1		2.4			
	取引先の減少	10.3		5.5		10.0		6.8		8.0		11.8		9.0		12.2			
	商店街の集客力の低下	0.0		0.0		0.0		0.0		1.3		1.1		1.3		0.0			
	下請の確保難	3.8		2.7		2.9		8.1		1.3		7.5		6.4		6.1			
	駐車場・資材置場の確保難	1.3		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		1.2			
	大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		0.0		1.4		1.4		1.3		1.1		0.0		1.2			
	その他	0.0		1.4		1.4		2.7		1.3		2.2		1.3		3.7			
	問題なし	3.8		9.6		5.7		2.7		6.7		5.4		7.7		2.4			
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	56.8		37.8		45.6		46.1		38.7		44.6		50.0		43.9			
	経費を節減する	33.3		28.4		26.5		30.3		29.3		22.8		25.0		30.5			
	品揃えを充実させる	2.5		5.4		4.4		1.3		4.0		3.3		1.3		7.3			
	情報力・宣伝・広報を強化する	16.0		18.9		16.2		14.5		14.7		19.6		19.7		20.7			
	新製品・技術を開発する	6.2		6.8		2.9		11.8		8.0		12.0		6.6		8.5			
	新しい工法を導入する	2.5		2.7		2.9		0.0		0.0		1.1		1.3		2.4			
	新しい事業を始める	12.3		6.8		11.8		13.2		17.3		21.7		19.7		18.3			
	不採算部門を整理・縮小する	4.9		4.1		2.9		1.3		8.0		5.4		2.6		6.1			
	店舗・設備を改装する	1.2		1.4		7.4		6.6		1.3		4.3		5.3		2.4			
	仕入先・提携先を開拓・選別する	9.9		5.4		11.8		7.9		2.7		13.0		13.2		17.1			
	営業時間を延長する	1.2		0.0		1.5		0.0		0.0		1.1		2.6		2.4			
	売れ筋商品を取扱う	0.0		4.1		1.5		1.3		4.0		3.3		1.3		0.0			
	商店街事業を活性化させる	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	機械化を推進する	1.2		5.4		5.9		2.6		0.0		1.1		3.9		6.1			
	技術力を強化する	22.2		21.6		13.2		14.5		17.3		9.8		15.8		13.4			
	人材を確保する	42.0		45.9		47.1		55.3		45.3		43.5		47.4		31.7			
	パート化を図る	2.5		0.0		0.0		0.0		1.3		1.1		0.0		0.0			
	教育訓練を強化する	11.1		10.8		11.8		7.9		8.0		6.5		3.9		6.1			
	労働条件を改善する	2.5		1.4		11.8		5.3		6.7		5.4		5.3		0.0			
	工場・機械を増設・移転する	1.2		0.0		0.0		0.0		0.0		3.3		1.3		0.0			
	流通経路の見直しをする	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		1.1		1.3		1.2			
	取引先を支援する	1.2		1.4		4.4		0.0		1.3		1.1		2.6		1.2			
	輸入品の取扱いを増やす	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		1.2			
	不動産の有効活用を図る	2.5		2.7		1.5		2.6		1.3		2.2		1.3		2.4			
	その他	0.0		1.4		0.0		0.0		1.3		3.3		1.3		0.0			
	特になし	3.7		9.5		4.4		3.9		9.3		6.5		5.3		6.1			
有効回答事業所数		85		77		71		79		76		98		84		86			

地域名：渋谷区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		R7 1～3月期		R7 4～6月期		R7 7～9月期		R7 10～12月期		R8 1～3月期		R8 4～6月期		対 前期比	R8 7～9月期 (予想)
項目																			
業況	良い	20.0	15.1	22.2	15.9	21.0	26.4	13.8	12.9	18.2	19.7	17.4	18.5	17.5	12.9	16.9	14.3		12.9
	普通	53.8	57.5	59.3	66.7	62.9	54.7	63.1	61.3	62.1	59.1	65.2	67.7	68.3	78.6	67.6	68.3		65.7
	悪い	26.2	27.4	18.5	17.5	16.1	18.9	23.1	25.8	19.7	21.2	17.4	13.8	14.3	8.6	15.5	17.5		21.4
	D・I	-6.2	-12.3	3.7	-1.6	4.9	7.5	-9.3	-12.9	-1.5	-1.5	0.0	4.7	3.2	4.3	1.4	-3.2	-1.8	-8.5
売上額	増加	27.7	21.9	31.5	31.3	29.5	24.1	18.8	16.4	38.5	30.8	27.1	23.4	32.8	17.1	18.3	18.8		19.7
	変わらず	47.7	54.8	44.4	39.1	45.9	59.3	40.6	47.5	32.3	46.2	50.0	59.4	43.8	58.6	52.1	60.9		57.7
	減少	24.6	23.3	24.1	29.7	24.6	16.7	40.6	36.1	29.2	23.1	22.9	17.2	23.4	24.3	29.6	20.3		22.5
	D・I	3.1	-1.4	7.4	1.6	4.9	7.4	-21.8	-19.7	9.3	7.7	4.2	6.2	9.4	-7.2	-11.3	-1.5	-20.7	-2.8
受注残	増加	18.5	25.0	20.4	23.4	26.2	16.7	16.9	16.1	23.4	22.7	20.6	14.3	23.4	13.4	12.9	10.9		17.1
	変わらず	58.5	50.0	57.4	51.6	49.2	63.0	55.4	58.1	45.3	53.0	63.2	66.7	57.8	67.2	57.1	68.8		54.3
	減少	23.1	25.0	22.2	25.0	24.6	20.4	27.7	25.8	31.3	24.2	16.2	19.0	18.8	19.4	30.0	20.3		28.6
	D・I	-4.6	0.0	-1.8	-1.6	1.6	-3.7	-10.8	-9.7	-7.9	-1.5	4.4	-4.7	4.6	-6.0	-17.1	-9.4	-21.7	-11.5
施工高	増加	29.2	24.3	27.8	32.8	32.3	22.2	18.5	19.4	35.9	28.8	29.4	18.8	32.8	20.6	18.6	17.2		17.1
	変わらず	46.2	52.9	46.3	39.1	41.9	63.0	40.0	45.2	32.8	47.0	51.5	59.4	43.8	52.9	52.9	51.6		55.7
	減少	24.6	22.9	25.9	28.1	25.8	14.8	41.5	35.5	31.3	24.2	19.1	21.9	23.4	26.5	28.6	31.3		27.1
	D・I	4.6	1.4	1.9	4.7	6.5	7.4	-23.0	-16.1	4.6	4.6	10.3	-3.1	9.4	-5.9	-10.0	-14.1	-19.4	-10.0
収益	増加	26.2	21.9	33.3	29.7	27.4	24.1	13.8	14.5	30.3	30.3	25.7	21.2	21.9	18.6	19.7	9.4		19.7
	変わらず	46.2	52.1	42.6	42.2	43.5	50.0	43.1	48.4	37.9	37.9	45.7	56.1	54.7	55.7	43.7	60.9		46.5
	減少	27.7	26.0	24.1	28.1	29.0	25.9	43.1	37.1	31.8	31.8	28.6	22.7	23.4	25.7	36.6	29.7		33.8
	D・I	-1.5	-4.1	9.2	1.6	-1.6	-1.8	-29.3	-22.6	-1.5	-1.5	-2.9	-1.5	-1.5	-7.1	-16.9	-20.3	-15.4	-14.1
請負価格	上昇	16.9	21.9	15.1	15.6	21.0	17.0	15.6	19.4	15.4	16.9	13.0	12.3	29.7	17.4	33.8	26.6		38.0
	変わらず	70.8	72.6	77.4	71.9	71.0	77.4	70.3	69.4	73.8	64.6	76.8	83.1	60.9	71.0	56.3	65.6		56.3
	下降	12.3	5.5	7.5	12.5	8.1	5.7	14.1	11.3	10.8	18.5	10.1	4.6	9.4	11.6	9.9	7.8		5.6
	D・I	4.6	16.4	7.6	3.1	12.9	11.3	1.5	8.1	4.6	-1.6	2.9	7.7	20.3	5.8	23.9	18.8	3.6	32.4
材料価格	上昇	52.4	56.3	47.1	59.7	45.8	44.0	51.6	50.0	48.4	44.3	60.0	50.0	58.7	54.7	78.6	61.3		75.7
	変わらず	42.9	40.8	51.0	38.7	50.8	56.0	46.8	46.6	50.0	52.5	40.0	48.4	39.7	45.3	20.0	38.7		24.3
	下降	4.8	2.8	2.0	1.6	3.4	0.0	1.6	3.4	1.6	3.3	0.0	1.6	1.6	0.0	1.4	0.0		0.0
	D・I	47.6	53.5	45.1	58.1	42.4	44.0	50.0	46.6	46.8	41.0	60.0	48.4	57.1	54.7	77.2	61.3	20.1	75.7
在庫	過剰	4.9	6.2	4.0	5.0	1.8	4.0	1.7	1.8	1.6	1.6	3.4	3.2	3.3	1.7	1.5	3.3		1.5
	適正	86.9	87.7	94.0	88.3	92.9	94.0	95.0	92.7	83.9	93.4	84.7	83.9	91.8	87.9	74.2	91.8		74.2
	不足	8.2	6.2	2.0	6.7	5.4	2.0	3.3	5.5	14.5	4.9	11.9	12.9	4.9	10.3	24.2	4.9		24.2
	D・I	-3.3	0.0	2.0	-1.7	-3.6	2.0	-1.6	-3.7	-12.9	-3.3	-8.5	-9.7	-1.6	-8.6	-22.7	-1.6	-21.1	-22.7
資金繰り	楽	6.2	6.9	13.2	6.2	8.2	15.4	15.9	5.0	12.3	12.7	16.4	10.8	12.7	15.2	14.3	11.1		11.4
	変わらず	76.9	80.6	73.6	80.0	77.0	67.3	69.8	80.0	78.5	74.6	73.1	78.5	79.4	75.8	71.4	82.5		75.7
	苦しい	16.9	12.5	13.2	13.8	14.8	17.3	14.3	15.0	9.2	12.7	10.4	10.8	7.9	9.1	14.3	6.3		12.9
	D・I	-10.7	-5.6	0.0	-7.6	-6.6	-1.9	1.6	-10.0	3.1	0.0	6.0	0.0	4.8	6.1	0.0	4.8	-4.8	-1.5
同期前年比	売上額	8.2		2.1		3.6		-21.5		8.9		22.8		3.5		3.2			
	収益	1.7		-8.3		-9.1		-10.7		1.8		12.3		-3.5		-6.5			
雇用	前年比残業時間	-4.7	-5.6	9.6	-6.4	-6.7	9.6	-18.0	-6.7	-10.8	-8.2	-7.5	-7.9	-11.3	-4.5	-7.1	-9.7		-7.2
	人手	-51.6	-58.3	-59.6	-54.7	-55.0	-61.5	-56.5	-60.0	-59.3	-55.8	-55.2	-60.0	-58.1	-58.2	-55.7	-56.5		-52.9
借入金	借入をした(%)	35.9	19.7	22.6	26.2	30.0	20.4	28.3	13.3	33.3	27.1	21.2	31.0	25.8	15.9	22.9	25.9		16.7
	借入をしない(%)	64.1	80.3	77.4	73.8	70.0	79.6	71.7	86.7	66.7	72.9	78.8	69.0	74.2	84.1	77.1	74.1		83.3
	借入難易度	7.7		6.0		1.7		9.7		4.8		9.4		9.9		4.2			
有効回答事業所数		65		55		62		66		66		70		64		71			

地域名：渋谷区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		R7 1～3月期		R7 4～6月期		R7 7～9月期		R7 10～12月期		R8 1～3月期		R8 4～6月期		対 前期比	R8 7～9月期 (予想)
項目																			
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-11.3	-4.3	-2.0	-11.3	-10.5	-3.9	-8.3	-12.3	-8.1	-8.3	-6.2	-14.5	-11.7	-6.2	-6.1	-11.7		-7.6
	実施した	45.7	38.9	45.0	50.0	59.1	60.5	58.7	56.8	51.1	64.6	60.4	55.3	42.6	44.0	45.2	47.9		33.3
	事業用地・建物	13.0	3.7	7.5	13.0	13.6	16.3	6.5	18.2	8.5	6.3	10.4	6.4	8.5	6.0	7.1	8.3		7.1
	機械・設備の新・増設	13.0	5.6	7.5	15.2	4.5	14.0	6.5	9.1	8.5	8.3	10.4	10.6	6.4	6.0	9.5	8.3		9.5
	機械・設備の更改	10.9	5.6	7.5	10.9	4.5	7.0	15.2	9.1	10.6	12.5	8.3	6.4	12.8	10.0	11.9	10.4		7.1
	事務機器	23.9	24.1	25.0	19.6	29.5	25.6	26.1	29.5	31.9	33.3	39.6	29.8	31.9	30.0	33.3	27.1		23.8
	車両	13.0	18.5	17.5	15.2	22.7	25.6	28.3	31.8	21.3	27.1	18.8	25.5	19.1	18.0	21.4	25.0		14.3
	その他	2.2	3.7	7.5	2.2	4.5	2.3	4.3	0.0	4.3	2.1	2.1	4.3	2.1	4.0	0.0	2.1		0.0
	実施しない	54.3	61.1	55.0	50.0	40.9	39.5	41.3	43.2	48.9	35.4	39.6	44.7	57.4	56.0	54.8	52.1		66.7
経営 上の 問題 点 (%)	売上の停滞・減少	35.0		28.8		27.9		35.6		26.2		18.5		24.6		23.2			
	人手不足	60.0		59.6		60.7		61.0		57.4		60.0		55.7		49.3			
	大手企業・大型店との競争の激化	1.7		0.0		0.0		1.7		1.6		3.1		1.6		2.9			
	同業者間の競争の激化	10.0		13.5		9.8		6.8		14.8		9.2		13.1		2.9			
	流通経路の変化による競争の激化	0.0		0.0		1.6		0.0		0.0		1.5		0.0		0.0			
	合理化の不足	1.7		5.8		1.6		6.8		1.6		4.6		3.3		2.9			
	利幅の縮小	11.7		7.7		6.6		15.3		8.2		6.2		3.3		13.0			
	小口注文・多頻度配送の増加	0.0		0.0		0.0		1.7		1.6		0.0		0.0		0.0			
	販売商品の不足	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		1.5		0.0		1.4			
	原材料価格・材料価格の上昇	31.7		30.8		39.3		25.4		26.2		32.3		37.7		39.1			
	販売納入先からの値下げ要請	0.0		0.0		1.6		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	仕入先からの値上げ要請	6.7		9.6		4.9		3.4		4.9		10.8		4.9		24.6			
	人件費の増加	38.3		25.0		41.0		22.0		31.1		30.8		29.5		18.8			
	人件費以外の経費増加	6.7		9.6		6.6		8.5		11.5		7.7		16.4		11.6			
	工場・店舗の狭小・老朽化	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	生産能力・技術力の不足	5.0		3.8		3.3		5.1		11.5		4.6		4.9		4.3			
	取引先の減少	10.0		11.5		11.5		11.9		3.3		7.7		11.5		7.2			
	商店街の集客力の低下	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	下請の確保難	25.0		21.2		24.6		16.9		27.9		26.2		26.2		20.3			
	駐車場・資材置場の確保難	1.7		0.0		3.3		0.0		1.6		0.0		1.6		2.9			
	大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		1.9		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	その他	1.7		3.8		1.6		1.7		3.3		4.6		0.0		0.0			
	問題なし	3.3		3.8		1.6		5.1		9.8		4.6		8.2		7.2			
重点 経 営 施 策 (%)	販路を広げる	34.4		32.7		35.6		38.3		38.7		31.3		25.4		33.3			
	経費を削減する	32.8		28.8		23.7		26.7		21.0		23.4		27.1		30.4			
	品揃えを充実させる	0.0		0.0		1.7		0.0		0.0		1.6		0.0		0.0			
	情報力・宣伝・広報を強化する	7.8		5.8		13.6		5.0		8.1		9.4		5.1		8.7			
	新製品・技術を開発する	6.3		0.0		1.7		1.7		1.6		3.1		3.4		2.9			
	新しい工法を導入する	1.6		1.9		3.4		0.0		3.2		3.1		0.0		1.4			
	新しい事業を始める	1.6		5.8		5.1		6.7		9.7		6.3		8.5		10.1			
	不採算部門を整理・縮小する	3.1		3.8		1.7		0.0		0.0		0.0		1.7		2.9			
	店舗・設備を改装する	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	仕入先・提携先を開拓・選別する	10.9		17.3		22.0		16.7		14.5		20.3		15.3		17.4			
	営業時間を延長する	0.0		0.0		0.0		1.7		1.6		0.0		0.0		0.0			
	赤れ筋商品を取扱う	0.0		1.9		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	商店街事業を活性化させる	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	機械化を推進する	0.0		1.9		0.0		6.7		1.6		0.0		1.7		1.4			
	技術力を強化する	20.3		23.1		16.9		15.0		25.8		29.7		20.3		14.5			
	人材を確保する	67.2		59.6		62.7		66.7		59.7		65.6		55.9		49.3			
	パート化を図る	0.0		1.9		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	教育訓練を強化する	9.4		15.4		13.6		20.0		16.1		14.1		10.2		10.1			
	労働条件を改善する	10.9		9.6		11.9		6.7		11.3		9.4		15.3		4.3			
	工場・機械を増設・移転する	1.6		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	流通経路の見直しをする	1.6		3.8		0.0		1.7		1.6		0.0		0.0		2.9			
	取引先を支援する	1.6		5.8		3.4		3.3		4.8		4.7		6.8		1.4			
	輸入品の取扱いを増やす	1.6		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		1.7		0.0			
	不動産の有効活用を図る	3.1		3.8		5.1		1.7		0.0		0.0		0.0		0.0			
	その他	3.1		1.9		0.0		1.7		3.2		1.6		1.7		0.0			
	特になし	10.9		9.6		8.5		8.3		8.1		3.1		16.9		14.5			
有効回答事業所数		65		55		62		66		66		70		64		71			

調査の概要

- 1. 調査時期 令和8年4～6月期
- 2. 調査方法 郵送アンケート
- 3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	240	44
卸売業	180	69
小売業	220	54
サービス業	190	86
建設業	170	71
合計	1,000	324